

尾崎駅周辺魅力創出事業業務 成果報告書

令和8年3月

阪南市

目次

1. 業務の概要.....	1
(1) 業務の名称	1
(2) 業務の目的	1
(3) 業務期間	1
(4) 委託業務の場所	1
(5) 業務内容	1
2. ワークショップ等の開催支援	3
(1) 目的	3
(2) 開催概要	3
(3) 実施報告	5
3. 社会実験の開催支援等	18
(1) 目的	18
(2) 開催概要	18
(3) 実施報告	22
4. 社会実験ふりかえり	76
(1) 目的	76
(2) 開催概要	76
(3) 実施報告	76
5. 次年度以降の展開	78
(1) 次年度以降の展開	78
(2) 推進体制	79

1. 業務の概要

(1) 業務の名称

本業務の名称は、「尾崎駅周辺魅力創出事業業務」とする。

(2) 業務の目的

本市では、令和4年3月に策定した「総合計画」の土地利用の方向性に基づき、持続可能なまちづくりを推進するため、尾崎駅周辺を中心拠点として位置づけている。これにより、尾崎駅周辺エリアの都市機能を強化し、公民連携による仕組みづくりの構築をめざしている。

本業務では、令和6年度の尾崎駅周辺まちづくり戦略検討支援業務の成果報告書(以下、「令和6年度成果報告書」とする。)に基づき、社会実験を通じて公民が連携してまちづくりに取り組むための仕組みづくりや、まちの賑わいを創出する方法を検討・実施し、社会実験の結果を分析して持続可能な取組方法を検討することを目的とする。

(3) 業務期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

(4) 委託業務の場所

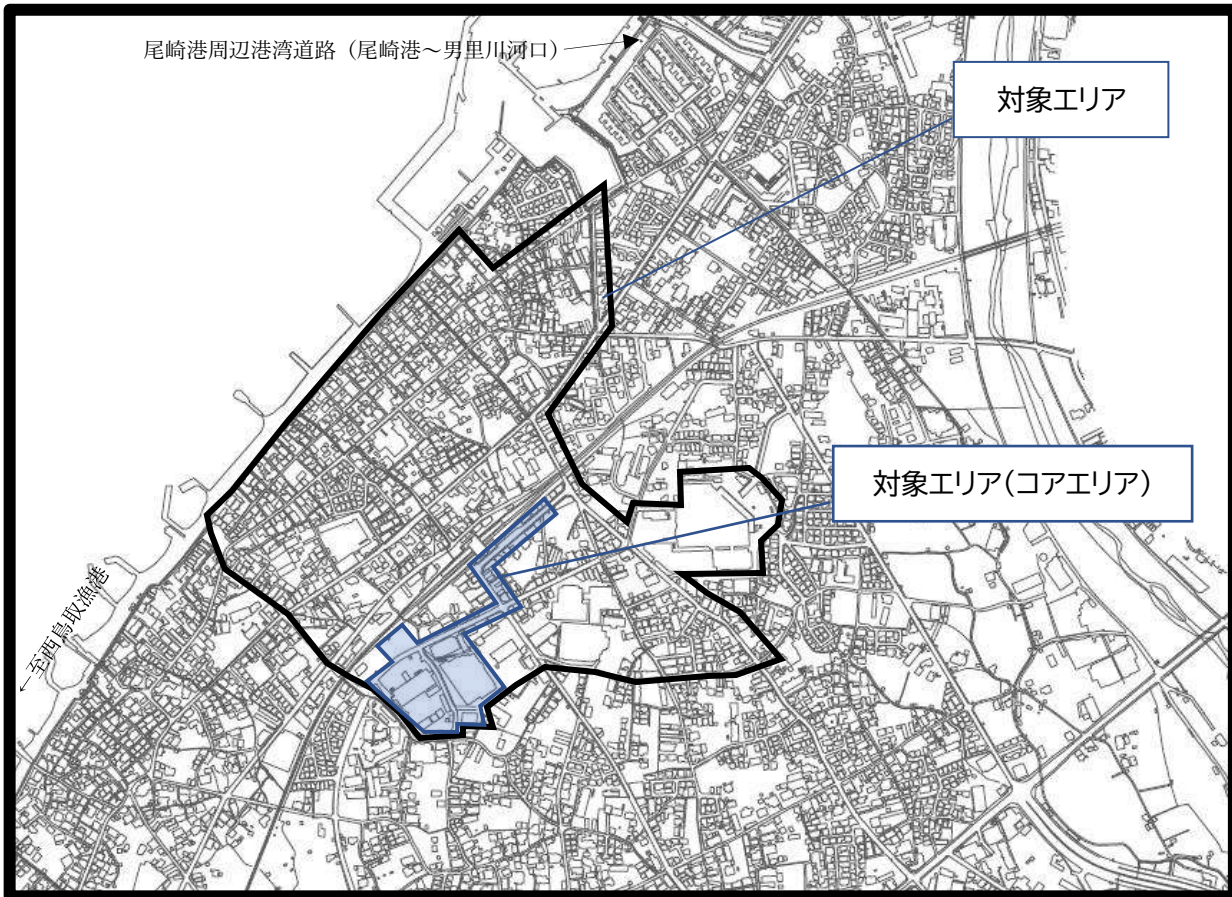
下記「対象エリア」のとおり

(5) 業務内容

本業務では、令和6年度成果報告書に基づき、社会実験を通じて公民が連携してまちづくりに取り組むための仕組みづくりや、まちの賑わいを創出する方法を検討し、公民が連携したまちづくりをすすめる。

- ① ワークショップ等の開催支援
- ② 社会実験の開催支援等
- ③ 社会実験に伴う課題の抽出等の支援
- ④ エリアプラットフォーム等の構築支援

○ 「対象エリア」



※本業務には、「歩く文化」の形成検討のなかのルート設定について、上図対象エリアの他、阪南市鳥取地区にある西鳥取漁港と尾崎駅前を結ぶルートや、尾崎港周辺の港湾道路についての検討も含むものとする。

2. ワークショップ等の開催支援

(1) 目的

令和6年度成果報告書を踏まえ、具体的な社会実験の企画・立案につなげるためのワークショップを開催するにあたり、適切なテーマ設定の支援を行うとともに、議論が効果的に深まるよう進行方法や検討プロセスについて助言を行い、実効性の高いワークショップ運営を支援することを目的とする。

(2) 開催概要

本社会実験の実施にあたり、市民の主体的な参画のもとで具体的な取組内容を検討することを目的として、全2回のワークショップを開催した。

■各回の実施目的・内容

第1回	
タイトル	「やってみたい」アイデア出しの会
目的	参加者それぞれの関心や日頃の活動を共有しながら、「やってみたいこと」を広く出し合うことで、地域資源を活かした可能性の種を抽出することを目的とする。
内容	<ul style="list-style-type: none">● グループワーク形式により意見交換。● 「現在個人的に取り組んでいること」や「今後取り組んでみたいこと」について意見を共有し、参加者それぞれの関心や活動状況を把握。● 各班において「やってみたいこと」「地域で実現できそうなこと」について意見を出し合い、アイデアの抽出。● 出された意見を整理し、社会実験として実施する場合にどのような企画が考えられるかという視点で検討を行い、具体的な企画案として取りまとめる。● 各グループで整理された意見や企画案を全体で共有し、参加者間で認識の共有を図る。

第2回	
タイトル	「やってみたい」企画デザインの会
目的	第1回で出された意見をもとに、社会実験として実施可能な内容へと具体化を図り、実施内容・目標・運営体制等について検討することで、実行に向けた企画設計を行うことを目的とする。
内容	<ul style="list-style-type: none">● 第1回で出された意見を踏まえ、各グループで内容の具体化を図る。● 「社会実験として具体的に実施する内容(実施期間・ターゲット・実施内容)」について協議。あわせて、「どのような効果を目指とするか」を明確にし、目的と成果指標の整理を行う。● 「当日の運営体制(役割分担)」および「実施に向けた準備の段取り」について検討。実現に向けた具体的なプロセスを整理。● 各グループにおいて取りまとめた「社会実験として具体的に実施する内容」および「設定した目標」について全体発表を行い、共有を図る。

■告知チラシ

参加者の募集にあたっては、ワークショップ開催に向けた告知用案内チラシを作成し周知を行った。あわせて、令和6年度事業に参加いただいた市民を中心に個別に声かけを行い、継続的な参画を促した。

やってみよう！尾崎駅周辺まちの会議

みんなのアイデア、今年はやってみる！



——プログラム内容——

第1回 8月25日(月)
「やってみよう」アイデア出しの会
社会実験に向けて、テーマや取組の内容を整理

第2回 9月10日(水)
「やってみよう」企画デザインの会
取組を実現に向けて、スケジュールや役割を整理

※プログラム内容は、変更する場合があります
※11月に社会実験を予定しています

日時 令和7年8月25日(月)、9月10日(水)	主な対象
時間 18時30分 ~ 20時30分	・尾崎駅周辺のまちづくりで、何か「やってみよう」を形にしたい方
会場 阪南市役所 3階 全員協議会室	・企画に参加したい方
申込	・両日参加可能な方
	・社会実験に参加される方
	

上の QR コードよりお申込みください
(令和7年8月15日(金) 17時まで)

定員 | 30名程度 (申し込み多数の場合は抽選)

問合せ先： 阪南市役所 未来創生部 企画課
☎ 072-489-4585 (直通) ✉ seisaku@city.hannan.lg.jp

(3)実施報告

本ワークショップでは、2回にわたる検討を通じて、市民から提案されたアイデアの共有・整理を行うとともに、社会実験としての具体化に向けた方向性の検討を行った。

以下、各回の実施内容および検討状況について報告する。

<第1回>

■日時 2025年8月25日(月)18:30~20:30

■会場 阪南市役所 3階 全員協議会室

■出席者 市民:13名、学生:10名

■当日のタイムテーブル

時間	分	内容	進行	担当		
18:30	~	18:35	5	やってみよう!尾崎駅周辺まちの会議って?	なんのための会議か、ねらいを確認	市:説明
18:35	~	18:45	10	【ふりかえり】R6年度取組み	昨年実施した取組みについてふりかき 駅周辺の現状と課題の説明	市:説明
18:45	~	19:00	15	【解説】先進事例紹介	全国各地のまちなかチャレンジ 市役所前でのチャレンジの状況	LB:先進事例 市:市の取組み
					※この時点で気になるエリアを変更してもよい	
19:00	~	19:20	0	メンバー自己紹介ぬりえの時間	「個人的にやっていること、やりたいこと」をテーブルで紹介し合う	市:司会 LB:各テーブルファシリ
19:20	~	20:00	40	【ワーク】おしゃべりしながら描いてみよう	3つのエリア市役所前、駅前、浜街道を意識しながら、実際にできそうなことも意識して付箋に記入) ・やりたいことだけでなく、各エリアで「やりたいこと」「どんなことができそうか」の発言を。	市:司会 LB:各テーブルファシリ
20:00	~	20:10	10	社会実験企画	・アイデアを整理して、社会実験企画を提案。	LB:各テーブルファシリ
20:10	~	20:25	15	全体共有	・「社会実験企画構想」、どんなことができそうか。 前のステージで発表(3班×5分)	発表:参加者
20:25	~	20:30	5	次回のお知らせ	9/10(水)の案内	市

解散・撤収

■ワークショップとりまとめ

○周遊企画班



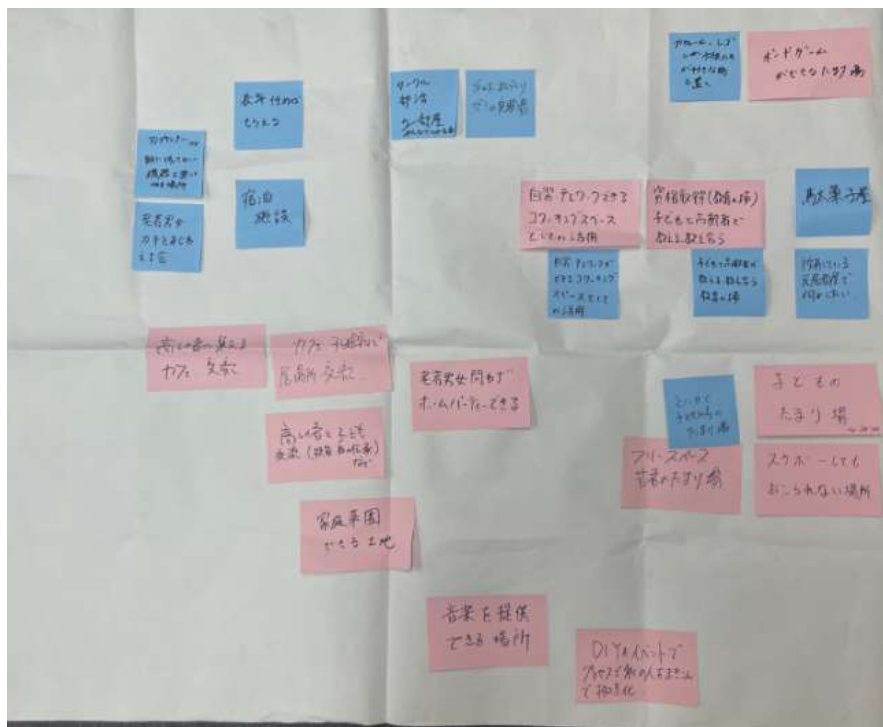
<p>取り組みたいアイデア</p>	<p>【既存の取組みやスポット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎市内事業所の見学巡り ◎着物を使った企画 町歩き ◎浪花酒造 ◎尾崎別院 ◎休憩場所(尾崎別院など) ◎海辺の通りの活用(遊歩道) ◎駅前に竹明かりを並べて明るく照らす ◎水族館 金魚 <p>【新たに取り組みたいアイデア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズラリー ・スタンプラリー ・プロジェクションマッピング巡り ・肝試し ・屋台を並べる ・匠のIPPINのPOPUP 1スポットに1商品 ・お茶の入れ方講座 ・昼寝 ・イルミネーション(明かり多め) ・ナイトピクニック ・BBQ(キャンプ風) <p>【海釣りの方をターゲットに！】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の近くに立ち寄れるスポット(人が休める) ・海が眺められるテラス(釣った魚を料理) ・海の水を住宅街に引っ張ってくる(道路整備)
<p>大事にしたいポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○物理的明るさ ○夜景 ○サイクリングコース整備 ○海釣り ○わざわざ行きたくなるスポット ○休憩場所
<p>社会実験として やってみたいこと 〈テーマを決めてめぐる企画〉 〈学生がやりたい企画〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットコートやスケートボードができる場所の設置 ・謎解きウォーキング ・アート展示めぐり ・テイクアウトできる食べ物屋めぐり ・音楽が楽しめる場所めぐり



企画案

<p>社会実験の企画内容 (大きな方向性)</p>	<p>【目的】 ・アサイー ・秋のスイーツ ・安くていっぱい食べておいしい ・無料の飲み物 【空間】 ・駐車場跡地に芝生→必須 ・風で飛ばない椅子、机 【機能】 ・個人スペース(テント等で区切る、賑やかなところと静かなところを分ける) ・Wi-Fi、充電できる場所</p>
<p>施設・もの</p>	<p>・駅前になぜコンビニがないのか ・オークワや万代を使って(地域の店舗で買い物して、それを持ち込んでゆっくりできる空間があるといい) ・案内看板 ・歩行天国 ・イルミネーション ・【学生や若者視点】インスタ映えするカフェ、スタバなど ・魅力ある被写体を増やす ・外周ドッグラン ・足湯(にぎり) ・映画等の屋外上映 ・yogibo ・みんなで作る巨大絵画、駐車場跡地に「はなてい」を描く ・ストリートダンス ミラー(文化ホールのガラス越しにダンスの練習をしている人がいる) ・ストリートピアノ</p>
<p>食</p>	<p>・【学生や若者視点】夏だったら、かき氷を食べに行く ・ジビエ料理(いのしし) ・BBQ(期間限定) ・[魅力ポイント]肉、野菜、魚がおいしい 例:なにわ黒牛 BBQ ・地酒</p>
<p>活動</p>	<p>・【学生や若者視点】有名人を呼んでくる(有名人に会えると言われたら、尾崎駅で降りる) ・【シニア視点】人に誘われて文化活動(興味ある) ・ほんなんギネス(認定員を呼ぶのに百数十万するらしい) ・海を活用した</p>

○空き地空き空間班



<p>子どもたちの 集まれる場 たまり場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく子どもたちのたまり場 ・フリースペース 若者のたまり場 ・スケボーしても怒られない場所 ・ボードゲームができるたまり場 ・プラレール、レゴとか子どもたちが好きな物を置ける ・駄菓子屋(あたごプラザ等のイベントで実施しているが人気)
<p>高齢者と子どもの 交流の場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の集えるカフェ 交流 ・カフェ、子ども食堂など 居場所、交流 ・高齢者と子どもの交流(技能・知の伝承) ・老若男女問わずホームパーティーできる(牡蠣を味わえる会) ・資格取得(教育の場) 子どもと高齢者で教え合う
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DIY のイベント、プロセスで多くの人を巻き込んで拠点化 ・自習、テレワークができるコワーキングスペースとしての活用 ・宿泊施設としての利用 ・和太鼓、まちづくり、ゼミの実験場 ・サークル、部活の部屋(みんなで使える) ・音楽を提供できる場 ・自分で持っていない機器を置いてある場所(3D プリンターなど) ・移住定住先(長年住めばもらえる制度(岬町))
<p>社会実験の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの居場所をつくる駄菓子屋 ・親族所有の空き店舗を活用できないか?(まもる館前の2階)

■参加者アンケートの実施

ワークショップ実施後にアンケートを配布し、話しきれなかった事項やお持ちのアイデア、話の中での気づき等について確認を行った。
以下、各班の意見を示す。

周遊企画班
<ul style="list-style-type: none"> ・芝生、寝転べる場所 ・SNS等を使っていったらいいと思う ・ヴィラ等宿泊施設を作り、長期間滞在できるような場所を作ったらいいと思う。 ・明かり、ひかるもの写真映えをねらっていけばと思う(観光地など)
人集め 定着、難しい
学生目線等、新鮮な意見交流となった場で非常に良かった
<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗を使ってカフェやります(決定) →カフェは、シェアキッチンにして店舗運営してみたい人を募集して、日替わりで運営してもらう。 ・阪南市のおもしろいところ(配信)
<ul style="list-style-type: none"> ・尾崎駅だけでなく、南海沿線を巻き込んだクイズラリー ・SNSの活用→イベントとか社会実験のPR
<ul style="list-style-type: none"> ・住民の人、まちを訪れる人が「まち歩き」を楽しむきっかけ作りが出来たら ・ルート・テーマを決める ・海、街並みを活かしたい(地域性、アイデンティティ)
<ul style="list-style-type: none"> ・街全体でテーマを決める(音楽を流す、テイクアウト) ・謎解きや、アート展示めぐり ・バスケットコートやスケートボードのできる場所

市役所・駅前滞留班
若者たちが楽しめるスペース作り
資料に「鏡を設置してダンスをする学生」とありましたが、「ここでダンスしてるよ」と分かるように鏡にロゴなどを貼り付けてもいいかもしれません。募り方は SNS で動画をアップするのでスポットになるような施策があれば良いと思います
マイモビを使った社会実験のテーマ
<ul style="list-style-type: none"> ①免許返納者支援 ②生活弱者支援…生活保護世帯など ③子育て世代自転車…代替ツールアプローチ 安全な乗り物…警察の許可が要与!!
お隣の岬町は総合計画策定の会議に南海鉄道の沿線まちづくり担当の部署から人を呼んでいるのに、阪南市はそうしているように見えない。 街に人を呼びたいなら鉄道会社等との連携はもっと必要だと思う。
記入無し
<ul style="list-style-type: none"> ・阪南市役所前空き地の芝生敷き ・イベント開催
空き家バンク登録促進
→阪南市の海沿いの物件を希望する人がいる。 →しかし山側の物件しかなく、海側の登録が少ない現状！ ⇒貝塚市役所で行われた泉南まちづくりブロック会議で阪南市役所の方がおっしゃっていました。
みんなで楽しく話せてよかったです。海でまったりできるスペースができたらいいなと思います。

空き地空き空間班

- ・はなていのぬり絵を親子で楽しむワークショップ
 - ・はなていのスクラッチアートを老若男女問わず楽しめる会
 - ・はなていのキーホルダーを作る会
- ・空き家(店舗)で期間を限定しても良いので、お店が出来るスペースが作れたらうれしい。
- ・若いヤンチャな子でも夜すごせる場所が欲しい。
- 若者が気軽に集まれる場所
- 子どもたちが集まる場所を空き家を使って駄菓子屋が1番社会実験しやすいとなりました。また、高齢者も経験を生かした教育の場として活用することによって、高齢者と子どもたちの交流の場になると考え、スタートしたいと思いました。
- スケボーしても怒られない場所
- 市役所前を芝生に
- 所有の元店舗で何かしたいとの案、拡散型のアイデアだけでなく、こういう具体的な思いのある人の構想をみんなで応援し、1つずつ形にしていけることが大事だと思います。
- ・駄菓子屋への活用
 - ・子ども、若者、高齢者と教育の場(スキルを学ぶ、学びたいのマッチング)(技能、知の伝承)
 - ・たまり場、居場所がほしい

【参考:アンケート調査票】

第1回 尾崎駅周辺まちの会議
参加者アンケート

本日はご参加いただきありがとうございました。
本日のワークショップでみなさんが話し合った項目も含め、本日は話さなかった事柄やお持ちのアイデア、話の中での気づき等、ご自由にご記入ください。

(例)
・〇〇〇の空き地に芝生を敷いて公園とする。
・〇〇〇の空き家(空き店舗)を使って、カフェやショップをしてみたい。等

*記入いただいたアイデア等をもとに、今後の取組内容を検討していきます。

作成した名簿は、尾崎市個人情報保護条例に基づき、本人に確認の上、情報提供するなど、ネリアプラットフォームが成立するまで、企画課で管理させていただきます。
※チェック確認のうえ、お返ください。
 賛同しない
 賛同する(下記にご記入ください。)

氏名・(会社、団体名)		
住 所		
連絡先	電話	
	e-mail	

差し支えなければ、お名前をご記入ください。
グループ名 _____ 氏名 _____
本日のワークショップは以上になります。お疲れまでした。

■まとめ

第1回ワークショップでは、「現在個人的に取り組んでいること」および「今後取り組んでみたいこと」について意見共有を行い、参加者それぞれの関心分野や活動状況を把握することができた。

また、各班において「やってみたいこと」「地域で実現できそうなこと」について意見を出し合い、多様なアイデアの抽出を行った。

<第2回>

■日時 2025年9月10日(水)18:30~20:30

■会場 阪南市役所 3階 全員協議会室

■出席者:市民10名 学生:14名

■当日のタイムテーブル

時間			分	内容	進行	
17:00	~	18:00	60	会場集合	会場設営	
18:00	~	18:30	30	受付開始	指定の班に着席	
開会						
18:30	~	18:35	5	やってみよう!尾崎駅 周辺まちの会議って?	(改めて)なんのための会議か、ねらいを確認。めざす尾崎駅前の目標、エリアプラットフォームの必要性について	市:説明
18:35	~	18:40	5	【ふりかえり】 第1回の意見共有	第1回の内容についてふりかえり	市:説明
18:40	~	18:45	5	社会実験事務局案	① 社会実験(11月開催) ② 班分け 社会実験テーマに合わせて、班分けの仕方を共有(学生さんからの案やDIY会議の関係も)	市:説明
18:45	~	20:00	75	社会実験について 内容を詰める	・自分の関わり方をイメージしてもらい、 班に分かれる ・各テーマに分かれて、社会実験内容を 詰める ① 社会実験で進めること、どのような 効果を検証するのか、準備していき たいことを模造紙に書き出し・整理	市:司会 LB:各テ ーブルファ シリ
				当日までの段取りに ついて	② 当日までの予定を話し合う (どんな関わり、LINEなど情報インフラ いつ集まるなど) ※エリア別	市:司会 LB:各テ ーブルファ シリ
20:00	~	20:25	20	全体共有	・どんなことをすすめるか(社会実験企 画)を発表 ※発表(4班×5分)	発表:参加 者
			5	実験内容のすり合わせ	※必要に応じて、企画内容を統合し、す すめてもよい	市:司会
20:25	~	20:30	5		みなさんの活動を支える場の設置 (情報共有の場を設置 SNS など)	市:説明
解散・撤収						

■ワークショップとりまとめ

○周遊企画班



【事務局案】

周遊企画

テーマに沿った**1週間限定の周遊企画!**

期間：11月2日～9日

周遊スポット (案)

駅前 (川崎さん拠点をスタート_受付窓口) ⇒ 浪花酒造 (酒蔵見学・映えスポット!) ⇒ 千代さん所有 (空き家有効活用班スポット) ⇒ 尾崎別院 (見学・映えスポット!) ⇒ 海辺散策 (あまり知られていない堤防海側通り) ⇒ 市役所前 (芝生で休憩・テーブルで食事など) ⇒ 駅まもる館前の店舗2階 (空き家有効活用班スポット) ⇒ 駅前 (ゴール)

評価項目 /KPI (指標) /記録方法リング

評価項目 /KPI (指標) /記録方法

- ①参加人数/来場者数 (市内/市外/学生など属性別) /受付記録
- ②満足度/「楽しかった」「また来たい」「スポットの評価」など意向割合/アンケート
- ③運営力/運営参加数、役割分担の明確さなど/事後ふりかえり・ヒアリング

【ワークショップ】

① 目的

- 子どもや来訪者に阪南の歴史や魅力を知ってもらう
- まち歩きを通じて新しい阪南の楽しみ方を発見する
- 写真映えするスポットを巡りながら観光・周遊を促す

② ターゲット

- 着物を着てまち歩きを楽しみたい人
- コスプレなど写真撮影を楽しむ人
- 子ども・家族連れ
- 写真や SNS 投稿を楽しむ若年層

③ 企画内容

「着物・コスプレで巡る阪南フォト周遊」

主な取組み

- 着物レンタルによる着物で街歩き企画
- フォトコンテスト(着物・コスプレ)の実施
- 阪南市内の映えスポットを巡る周遊企画

④ 周遊スポット(案)

- 駅前(といろキッチン):受付・着物レンタル

- 浪花酒造:映えスポット
- 尾崎別院:写真スポット
- 防波堤:大阪湾スポット
- 軽食・休憩スポット(各班と調整)

⑤ 移動手段

- 徒歩による周遊
- モビリティ(3台)を活用した移動

⑥ 参加特典

- 参加賞(泉州タオル)

⑦ 実施日(案)

- 平日:11月4日
- 休日:11月9日

評価項目

- 平日と休日の参加者数
- 参加者満足度

⑧ 役割分担

担当	内容
市民 A	着物レンタル
事業者	映えスポット備品
市民 B	モビリティ

⑨ 想定経費

- 着物クリーニング費
- 着物レンタル費
- 景品(フォトコンテスト)
- お茶体験費
- モビリティレンタル費

○市役所・駅前滞留班



【事務局案】

市役所・駅前滞留づくり

芝生・机・いすを設置した居心地の良い空間づくり

期間 : 11月2日～9日
ターゲット : 時間帯によって変化
(昼間: 親子・高齢者、夕方: 学生、夜: 社会人)

空間づくり(案)

- ・人工芝を敷く(予算を考慮して、広さを決定)
- ・机や椅子を用意して、休憩できる環境を整える
- ・充電できるチャージスポットを準備(発電機が必要?)
- ・個人スペースを確保するための仕切りやテントなど(防犯対策も合わせて必要?)

評価項目 / KPI(指標) / 方法

- ① 滞在人数/来場者数(市内/市外/学生など属性別)/受付記録、ビッグデータ活用
- ② 満足度/滞在時間、「また来たい」「空間の評価」など意向割合 / アンケート
- ③ 運営力/運営参加数、役割分担の明確さなど / 事後ふりかえり・ヒアリング

【ワークショップ】

① 目的

市役所前の空間に滞留できる居場所をつくり、
市民が気軽に立ち寄り、交流できる公共空間の活用可能性を検証する。

② 企画内容

「市役所前くつろぎ広場(社会実験)」

市役所前の駐輪場跡地を活用し、
テーブル・イス・芝生・照明などを設置した滞留空間(くつろぎスペース)をつくる。

主な内容

- ・ テーブル・イスの設置
- ・ パラソル設置(休憩スペース)
- ・ 芝生スペースの設置(和歌山大学から借用予定)
- ・ キッチンカー出店
- ・ 阪南アンバサダーによる出店スペース
- ・ 図書館カーの設置
- ・ はなてい出演(市と調整)

③ 空間演出

夜間も楽しめる空間づくり

- ・ おしゃれなライト設置
- ・ 竹灯籠(約 50 個)によるイルミネーション
- ・ ポケット Wi-Fi による通信環境整備

④ 参加型企画

市民参加型の空間づくり

- DIY イスづくりワークショップ「市長と一緒にイスをつくろう！」(11/2 予定) ※講師の確保が必要

⑤ 実施概要

期間

- 準備日:11/1
- 実施:11/2~11/9
- 時間:9:00~21:00

場所

- 市役所前 駐輪場跡地

⑥ 必要設備

- テーブル・イス
- パラソル
- 電源(市役所から供給可能か要確認)
※不可の場合:発電機手配
- 照明・竹灯籠
- 芝生マット
- Wi-Fi(ポケット Wi-Fi)

⑦ 運営体制

役割分担

- 企画リーダー
- 備品調達
- 出店者調整
- 広報
- 会計

⑧ 検討事項

- 夜間のセキュリティ対策
- 電源確保
- 芝生スペースの広さ確認
- 出店者募集

○空き地空き空間班



【事務局案】

空き家の有効活用

空き家をつかった**期間限定POPUPショップ**

期間：11月2日～9日（可能な日のみ）

場所：阪南まもる館前の店舗2階、浪花酒造裏の空き家
（どちらか1か所でOK!）

実施内容：

- ・子どもたちの居場所づくり など

評価項目 /KPI（指標）/記録方法リング

評価項目 /KPI（指標）/記録方法

- ①参加人数/来場者数（市内/市外/学生など属性別）/アンケート
- ②満足度/「多様な利用モデルの試行」「スポットの評価」など意向割合/アンケート
- ③運営力/運営参加数、役割分担の明確さなど/事後ふりかえり・ヒアリング

【ワークショップ】

① 目的

- ・ 空き家を活用し、子どもから高齢者までが交流できる居場所をつくる
- ・ 懐かしい遊びや駄菓子をを通じて、世代を超えたコミュニケーションを生み出す

② 企画内容

「古民家であそぼう！駄菓子とレトロゲームのひみつ基地」

主な取組み

- ・ 駄菓子屋の運営（大阪では珍しいお菓子も提供）
- ・ レトロゲーム体験（スーパーファミコン等）
- ・ 昔遊び体験（けんけんぱ等）
- ・ 人生ゲームなどのリアル体験型ゲーム

③ 交流イベント

- ・ 駄菓子をきっかけとした交流会
- ・ 子ども × 高齢者の交流イベント（1日数回実施）
- ・ 宝探しなど周遊企画班と連携した企画

④ 準備・運営

準備内容

- ・ 駄菓子の仕入れ先確保
- ・ ドリンクサーバー等のレンタル

- 一部運営の外注(班メンバーで対応できない部分)

参考事例

- あたごプラザ等のイベントで実施されている駄菓子屋運営を参考

⑤ 周知・広報

開始前の周知

- 商工会との連携
- 阪南 TV での告知
- ポスター・チラシ作成
- ビラ配り

その他

- 祭りの休憩所として使用される際に周知

⑥ 実施後(継続展開)

- 空き家活用セミナーの開催
- 空き家活用の実践事例として発信

■ワークショップのまとめ

事務局案をもとに、「社会実験ですすめること」、「どのような効果を検証するのか」、「準備していきたいこと」など模造紙に書き出し・整理した。また、社会実験当日(11月)までの対応について、「いつ集まるか」「連絡方法?」などを話し合った。最後に各班の実施内容を発表。

第2回ワークショップでは、第1回で出された意見を踏まえ、事務局において全体構成を整理し、社会実験の取組(案)を提示した。その案をもとに、各グループにおいて内容の具体化を図った。

実施日程については、周遊企画班および空き地・空き空間班は11月4日(平日)および11月9日(休日)の2日間、市役所・駅前滞留班は11月2日の既存イベント(産業フェア)と同日に実施するほか、1週間のうち開催する日について協議していくことになった。

一方で、議論は主にアイデアの再整理や方向性の確認に重点が置かれ、「社会実験として実施する内容(実施期間・ターゲット・実施内容)」、「どのような効果を目指とするか」についての整理までは至らなかった。

最後に、各グループで取りまとめた内容について全体発表を行い、参加者間で共有を図った。

■フォローアップについて

第1回・第2回のワークショップを終えて、ワークショップでは多様な意見や提案が出され、社会実験の方向性について一定の整理を行ったものの、具体的な実施内容や検証方法の詳細については十分に詰めきることができなかつたため、ワークショップ後は各班に分かれ、提案内容を改めて精査し、目的・検証項目・実施手法を整理したうえで、最終的な社会実験の実施内容を取りまとめた。

3. 社会実験の開催支援等

(1) 目的

前項のワークショップにおいて検討・整理された内容を踏まえ、具体化した社会実験を実施することを目的とする。

本社会実験は、市役所前広場や道路空間等の公共空間を活用し、来訪者の滞在時間の延伸や居心地の向上を図るとともに、歩いて楽しみ、回遊する「歩く文化」の形成につなげることを目指すものである。

あわせて、公共空間の新たな活用可能性を検証し、今後のまちづくり施策へ活かすための基礎的な知見を得ることを目的とする。

(2) 開催概要

前項のワークショップにおいて3つの班を設け、それぞれのテーマに沿って内容を精査し、公共空間や地域資源を活用した社会実験を実施した。

実施した社会実験は、以下のとおりであり、これら3つの社会実験を通じて、滞留空間の創出、空家の利活用、地域資源を活かした回遊促進の可能性について検証を行った。

■3つの社会実験

①市役所周辺滞留班

タイトル:尾崎駅周辺を盛り上げよう! ~市役所前が人とまちをつなぐリビングに! ~

②空家活用班

タイトル:古民家であそぼう! 駄菓子とレトロゲームのひみつ基地

③周遊企画班

タイトル:映えスポットのフォトラリー

■雨天時の対応

小雨決行。

※ただし荒天の予報等で開催が危ぶまれ延期する場合、当日午前7時までにはグループLINE等にて連絡。

その他、開催中の降雨等の対応については、随時判断する。

※中止の場合

市ウェブサイト及びSNSを通じて公表。会場の入口に中止の表記を行う。

■情報発信

本事業については、市民をはじめとした多くの方に周知を図るため、市ウェブサイトへの掲載や広報誌での告知、チラシの配布を行うとともに、SNSによる情報発信や報道機関への情報提供を行った。

【情報発信媒体】

・市ウェブサイト ・11月広報誌(裏面) ・周知用チラシ・ポスター ・SNS ・報道提供(10/28) 等

○11月広報誌(裏面)



尾崎駅周辺を盛り上げます!
～はんなん3つの社会実験～

尾崎駅周辺の賑わいの創出に向けて、市民の皆さんが企画した社会実験(イベント等)を開催します!

内容	日時(予定)
くつろぎ空間を提供します!	11月2日(日)・9日(日)、10時～15時
古民家で駄菓子屋・レトロゲーム体験をしよう!	11月4日(火)・9日(日)、10時～17時
映えスポットで写真を撮ろう! フォトラリーを開催(着物等無料レンタル有り)	11月4日(火)・9日(日)、10時～17時

詳しくはウェブサイトをご確認ください。→

企画課 ☎ 072-489-4585



みんなでワカメを育てよう!
参加者募集(全2回)

「ワカメでできる地球に優しいこと! 地球温暖化防止にも役立つ海藻の秘密!」をテーマに開催します。

日時 ①12月7日(日)13時30分～15時30分
②令和8年3月1日(日)9時～11時

場所 西鳥取漁港

内容 ①海藻の役割についての学習会、ワカメの種糸付け
②ワカメの収穫、塩蔵ワカメの作り方教室

定員 先着50人(小学生以下は保護者同伴)

費用 各回の参加不参加にかかわらず一律500円(小学生未満無料)

持ち物 活動しやすい服装、ぬれてもよい靴、軍手、タオル

申し込み 11月4日(火)9時から参加者全員の氏名、生年月日、代表者連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)を記入の上、電子メール(event@mikuniya.co.jp)またはファクス(06-6561-3929)で

「みんなでワカメを育てよう! 実行委員会 ☎ 080-5512-3071」



新酒お披露目会

毎年恒例、大阪で一番古い酒蔵「浪花酒造」にて令和7年の清酒・浪花正宗の新酒を2つのプランでお楽しみいただけます。

日時 11月29日(日)、①10時～11時45分
②12時30分～14時15分
③15時～16時45分(完全入替制)

場所 浪花酒造(尾崎町3-13-6)

内容 <見学プラン> 本宅・酒蔵見学+新酒鑑別(振る舞い酒)+五勺樹・日本酒300ml・500円買い物券
<特別プラン> 見学プラン+特別席にて「阪南旨いもん」と浪花正宗飲み比べ3種+福袋米振る舞い酒以外の飲食は、別途実費が必要。

定員 各回先着30人(見学プラン) 10人(特別プラン)

費用 3,000円(見学プラン) 8,000円(特別プラン)

申し込み 電話で
☎(一社)阪南市観光協会 ☎ 072-447-5547



JRふれあいハイキング
銀の峯ハイキングのお誘い

日時 12月6日(日)9時30分～14時頃
(雨天中止/前日に電話連絡します)

場所 山中深駅(集合・解散)

内容 紀泉アルプス銀の峰ハイキングコースです。大阪湾パノラマと自然林歩きを楽しみます。山中深駅→銀の峰登山口→第2パノラマ→第1パノラマ(昼食)→銀の峰登山口→山中深駅(約4km、高低差約230m)

定員 先着20人 費用 500円

持ち物 歩きやすい服装、トレッキングシューズ、昼食、飲み物など

申し込み 12月4日(火)までに氏名、年齢、住所、携帯電話番号を電子メール(hannan.kanko@hannan-tb.jp)、電話またはファクスで

詳しくはウェブサイトにてご確認ください。→
☎(一社)阪南市観光協会 ☎ 072-447-5547
☎ 072-447-5847



毎月3日までに広報誌が届かない場合
配布業者 NTT タウンページ㈱
フリーダイヤル ☎ 0120-586-986
(土・日曜日、祝日を除く9時～17時)

市役所からの防災行政無線の放送内容
フリーダイヤル ☎ 0120-931-516
放送後1時間の間、聞くことができます。
(Jアラート、定時放送を除く)



市民憲章

- 心のふれあいを大切にするまちをつくりましょう
- 教養と文化の濃いまちをつくりましょう
- みんなで助け合う明るいまちをつくりましょう
- 賢やかに楽しく働けるまちをつくりましょう
- 恵まれた自然と調和したまちをつくりましょう

○周知用チラシ
部数:500部



【表面】



【裏面】

○ポスター
部数:40部



(3)実施報告

本事業において検討した3つの社会実験の取組みについて、それぞれの企画内容、実施概要、実施スケジュール、人員体制、準備物、実施結果を整理するとともに、アンケート調査結果を踏まえた効果検証を行った。あわせて、各取組により得られた成果や課題を明らかにし、今後の方向性およびさらなる取組(案)について整理した。

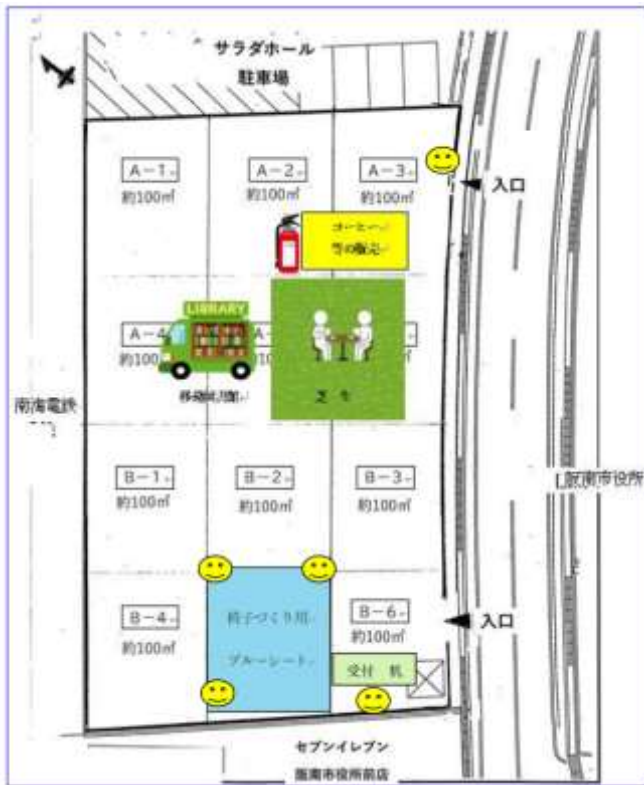
【市役所周辺滞留班】

1) 実施概要

目的	日常的な賑わい創出および滞留を促す空間形成の可能性を検証する
効果検証	検証内容:滞留空間の整備やイベント等の取組みによる、来訪者の満足度・利用実態・滞在行动の変化を把握する 検証方法:来訪者アンケート調査(滞在時間、満足度、利用理由、改善点等の把握)を実施し、実験効果を分析する
開催日時	① 令和7年11月2日(日)10時00分～15時00分 ② 令和7年11月4日(火)10時00分～20時00分 ③ 令和7年11月9日(日)10時00分～15時00分(雨天未実施)
開催場所	阪南市役所前駐輪場跡地(尾崎町48番6他)  
実施内容	市役所前に、芝生と机・イスが並ぶ“まちのリビング”が出現！ひと休み・おしゃべり・読書・仕事も自由にどうぞ。 ① 芝生と机・イスの設置、市長と椅子づくり、移動図書館、コーヒーと軽食(SHAKA SHAKA) 他 ② 芝生と机・イスの設置、キッチンカー(at 鮭、AppleToy、クロフネ、MOGMOG ベビーカステラ、mocaracafe、みかん屋)、座ってできる体の軸を整える整体(foot and nature)、ライトアップ 他 ③ 芝生と机・イスの設置、移動図書館 他
	椅子づくり 【募集】 ・参加者は5～10組程度 ・汚れてもいい服・靴できてもらう ・時間は、10時から13時予定 ・現地でチラシ等でPR。先着順。随時参加可能とする。フォーム受付はナシ。 ・参加者を把握するため、使い捨てのリストバンドを配布 【当日の流れ】 ① 参加者に「参加同意書」を記載してもらう。 ② 子どもはペーパーで角をなくす。 ③ 塗装する(こげ茶色(景観に配慮した色)) ④ 小口を白く塗って絵を書いてもらう。油性ペン(マッキー) ⑤ 終了後、アンケートを記載してもらう。 【イベント後】 ・「●年●月に皆で作りました。」と記載 ・市役所玄関のバス停待合椅子として利用
その他	面積:1205.29平方メートル ※電源・ガス・水道なし

2) 配置図

【11/2(日)利用計画図(配置図)(案)】



【11/4(火)利用計画図(配置図)(案)】



【11/9(日)利用計画図(配置図)(案)】



3) スケジュール

時間	11/2 (日)	11/4 (火)	11/9 (日)
8:45			
9:00	集合 (9時00分)	集合 (9時00分)	集合 (9時00分)
9:30	出展者 (9時15分) 準備開始	出展者 (9時15分) 準備開始	出展者 (9時15分) 準備開始
10:00	消防現地確認		雨天中止
10:30		消防現地確認	
11:00	移動図書館 市長と一緒に ベンチを作ろう		
11:30			
12:00			
12:30			
13:00			
13:30			
14:00			
14:30		キッチンカー	
15:00	終了 (15時00分)		終了 (15時00分)
15:30	片付け		片付け
16:00	解散		解散
16:30		準備	
17:00			
17:30			
18:00			
18:30			
19:00			
19:30			
20:00		終了 (20時00分)	
20:30		片付け	
21:00		解散	

4) 人員体制

【市民等】(スタッフ:●)

	11/2 (日)	11/4 (火)	11/9 (日)
市民 A	●	●	●
市民 B	—	●	—
市民 C	—	—	—
事業者 A	—	—	●
事業者 B	●	—	—
事業者 C	●	△ (夕方から)	—
事業者 D	●	—	—
事業者 E	●	—	—
市	●	●	●

雨天中止

5) 準備物

物品名	担当	備考
<input type="checkbox"/> 木材・塗料・サンドペーパー・ビス・工具	市	
<input type="checkbox"/> はけ・バケツ・軍手	事業者	
<input type="checkbox"/> ブルーシート	事業者	
<input type="checkbox"/> 使い捨てのリストバンド OR シール	事業者	
<input type="checkbox"/> 受付用の長机 2 とパイプ椅子 4	市	机：選管倉庫、椅子：総務課倉庫
<input type="checkbox"/> 油性ペン (マッキー)	市	
<input type="checkbox"/> 人工芝 (100×1000 cm@5 本) (100×500 cm@10 本)	事業者	保管：相談室 2 (10/31~11/10)
<input type="checkbox"/> 机 4 ・椅子 8 (レンタル)	事業者	保管：相談室 2 (10/31~11/10)
<input type="checkbox"/> 発電機 (ライトアップ用&椅子作り用)	事業者	保管：相談室 2 (10/31~11/10)
<input type="checkbox"/> ソーラーパネル	事業者	
<input type="checkbox"/> 結束バンド (ライトアップ用 200 本ぐらい)	事業者	
<input type="checkbox"/> ライト (ライトアップ用)	市民	
<input type="checkbox"/> 看板 (ラミネート)	市	「社会実験 くつろぎ空間提供中」
<input type="checkbox"/> はなてい	市	2 日・4 日、更衣室：相談室 2
<input type="checkbox"/> 延長コード	市	
<input type="checkbox"/> スタッフパス	市	
<input type="checkbox"/> PR チラシ	事業者	
<input type="checkbox"/> アンケート用紙 (50 部)	事業者	ネット対応
<input type="checkbox"/> えんぴつ	市	
<input type="checkbox"/> アンケート回収 BOX (かご)	市	
<input type="checkbox"/> 人工芝のおもり (のぼりの土台) 10 個	市	保管：相談室 2 (10/31~11/10)
<input type="checkbox"/> 靴カバー	事業者	

※ 10/31 人工芝、机・椅子(レンタル)が企画課あてに郵送

【申請・届出手続き関係】

- ☑ トラサル利用申請&行政財産使用許可申請(10/15)〔提出先:市民共創課〕
- ☑ 自動車文庫ふれあい号巡回申込書(10/16)〔提出先:図書館〕
- ☑ 露店等の開設届出書(10/20)〔提出先:消防署〕

6) 実施結果

【開催概要】

実施日時 : 令和7年11月2日(日曜日)10:00 ~ 15:00

令和7年11月4日(火曜日)10:00 ~ 20:00

※9日は雨天により中止

実施場所 : 市役所前の旧駐輪場広場

内 容 : 全日、市役所前の旧駐輪場広場で、芝生と机・イスを設置

2日 : 市長と椅子づくり、移動図書館、コーヒーと軽食(SHAKA SHAKA)

4日 : キッチンカー(at 鮪、AppleToy、クロフネ、MOGMOG ベビーカステラ、mocaracafe、みかん屋)、座ってできる体の軸を整える整体(foot and nature(有料))、ライトアップ

利用者数 : 令和7年11月2日(日曜日) 50人程度

令和7年11月4日(火曜日) 100人程度

【実施風景】

(11/2 様子)



椅子づくり風景



ベンチの完成



移動図書館



芝生広場

(11/4様子)



会場風景



キッチンカー出店



会場風景



はなてい



体験コーナー(整体)



会場風景



夜の会場風景



イルミネーション

7) アンケート調査結果

実施日時：令和7年11月2日(日曜日)10:00～15:00

令和7年11月4日(火曜日)10:00～20:00

回収数:61

アンケート調査票


阪南市社会実験 アンケート

～市役所前が人とまちをつなぐリビングに！～

本市の中心地である尾崎駅周辺エリアは、市役所や病院、小売店舗などが集積しており、これらの都市機能を活かし、持続可能なまちへと発展させていくことが求められています。

本社会実験は、日常に人がつどい・賑わいのある尾崎駅周辺の創造などをめざして、まちの新しい魅力や可能性を見つけるために、公民連携でまちづくり活動を行う行政・企業・市民・学術機関などで構成する会議体で実施しています。

このアンケートは、尾崎駅周辺エリアの発展に向けた今後のまちづくりの参考にさせていただきます。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。


↑ オンライン回答

【1】来場者について

1. あなたの年代を教えてください。(該当するものに✓)
 10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

2. 来場はどなたと一緒にされましたか？
 ひとりで 家族と 友人と その他()

3. お住まいを教えてください。
 阪南市内 泉南市 岬町 泉佐野市 大阪府内 府外()

4. 本社会実験をどこで知りましたか？
 市の広報 SNS(Instagram・X・LINE) 友人・知人の紹介 通りがかり
 その他()

【2】来場日と時間帯

5. 来場された日を教えてください。
 11月2日(芝生、市長と椅子づくり、移動図書館、コーヒーと軽食など)
 11月4日(芝生、キッチンカー、座ってできる体の軸を整える整体、ライトアップなど)
 11月9日(芝生、移動図書館など)

6. 来場時間帯を教えてください。
 午前(10～12時) 昼(12～15時) 午後(15～17時) 夜(ライトアップ時間)

【3】過ごし方について

7. この場所ではどのように過ごしましたか？(複数回答可)
 休憩 飲食 読書・勉強 仕事 友人・家族とおしゃべり
 椅子づくり その他()

【4】快適さ・居心地について

8. この場所の居心地はいかがでしたか？
 とても快適 快適 ふつう あまり快適でない

9. 滞在時間はどのくらいでしたか？
 10分未満 10～30分 30分～1時間 1時間以上

10. この場所で「人との交流(会話・ふれあい)」はありましたか？
 はい 少しあった いいえ

【5】今後のまちのリビングについて

11. こうした“まちのリビング”が今後もあると良いと思いますか？
 はい どちらともいえない いいえ

12. 今後、どのような使い方・イベントがあると嬉しいですか？(自由記入)

調査結果

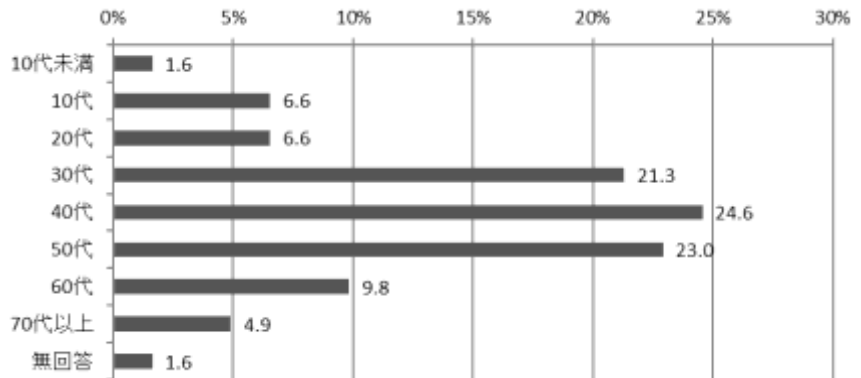
【1】来場者について

1. あなたの年代を教えてください。(該当するものに✓)

10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

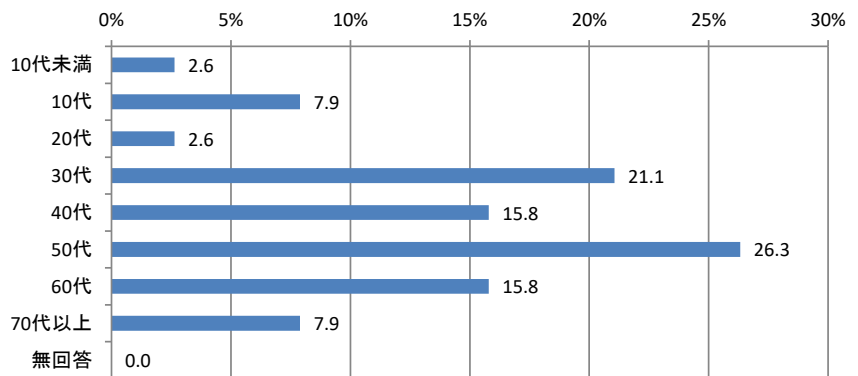
全日程(平日・休日) ※他の設問にも係る、本回答の「無回答」は回収日から日にちを判断する

総数	61	100.0%
10代未満	1	1.6%
10代	4	6.6%
20代	4	6.6%
30代	13	21.3%
40代	15	24.6%
50代	14	23.0%
60代	6	9.8%
70代以上	3	4.9%
無回答	1	1.6%



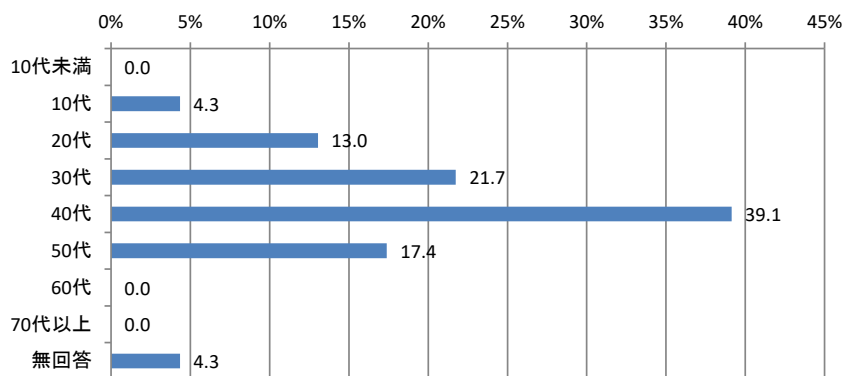
平日のみ

総数	38	100.0%
10代未満	1	2.6%
10代	3	7.9%
20代	1	2.6%
30代	8	21.1%
40代	6	15.8%
50代	10	26.3%
60代	6	15.8%
70代以上	3	7.9%
無回答		0.0%



休日のみ

総数	23	100.0%
10代未満		0.0%
10代	1	4.3%
20代	3	13.0%
30代	5	21.7%
40代	9	39.1%
50代	4	17.4%
60代		0.0%
70代以上		0.0%
無回答	1	4.3%

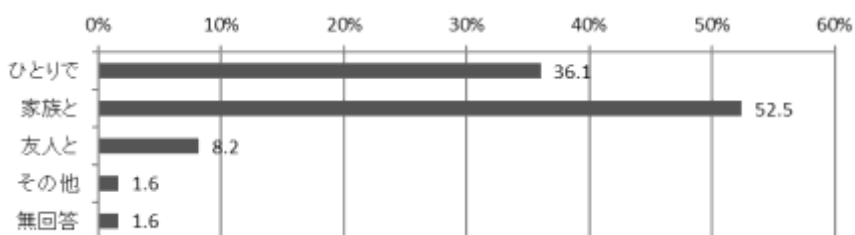


2. 来場はどなたと一緒にされましたか？

ひとりで 家族と 友人と その他()

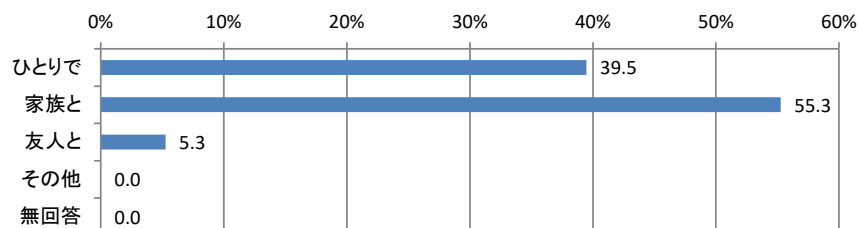
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
ひとりで	22	36.1%
家族と	32	52.5%
友人と	5	8.2%
その他	1	1.6%
無回答	1	1.6%



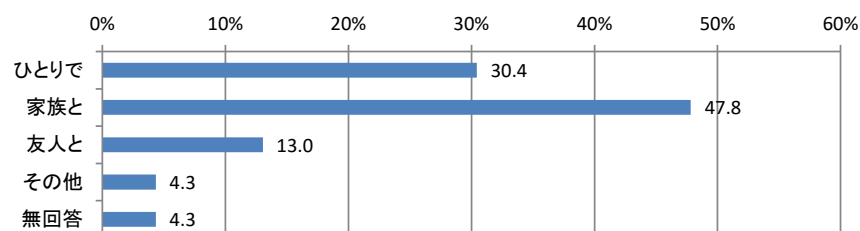
平日のみ

総数	38	100.0%
ひとりで	15	39.5%
家族と	21	55.3%
友人と	2	5.3%
その他		0.0%
無回答		0.0%



休日のみ

総数	23	100.0%
ひとりで	7	30.4%
家族と	11	47.8%
友人と	3	13.0%
その他	1	4.3%
無回答	1	4.3%

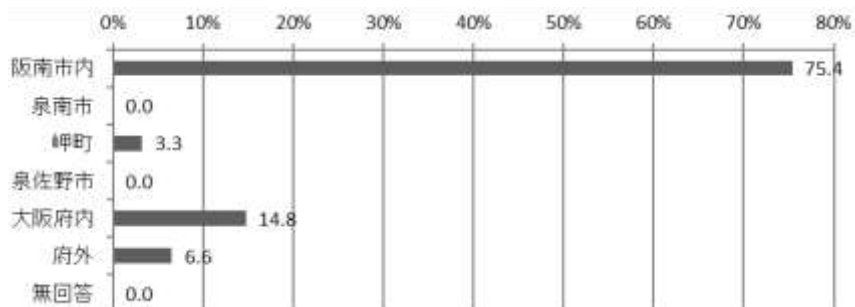


3. お住まいを教えてください。

阪南市内 泉南市 岬町 泉佐野市 大阪府内 府外()

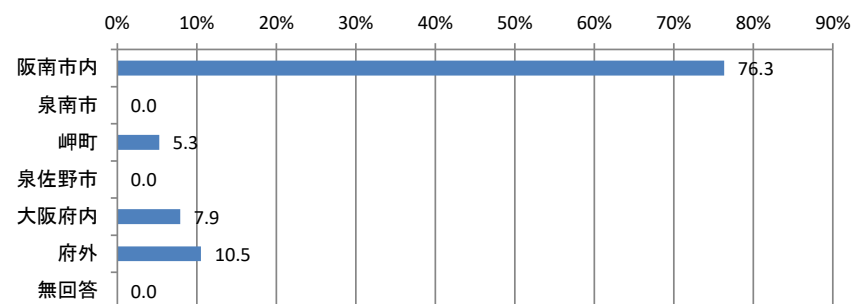
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
阪南市内	46	75.4%
泉南市		0.0%
岬町	2	3.3%
泉佐野市		0.0%
大阪府内	9	14.8%
府外	4	6.6%



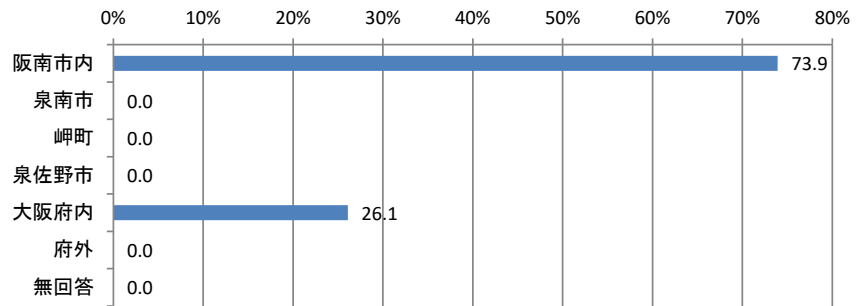
平日のみ

総数	38	100.0%
阪南市内	29	76.3%
泉南市		0.0%
岬町	2	5.3%
泉佐野市		0.0%
大阪府内	3	7.9%
府外	4	10.5%
無回答		0.0%



休日のみ

総数	23	100.0%
阪南市内	17	73.9%
泉南市		0.0%
岬町		0.0%
泉佐野市		0.0%
大阪府内	6	26.1%
府外		0.0%
無回答		0.0%

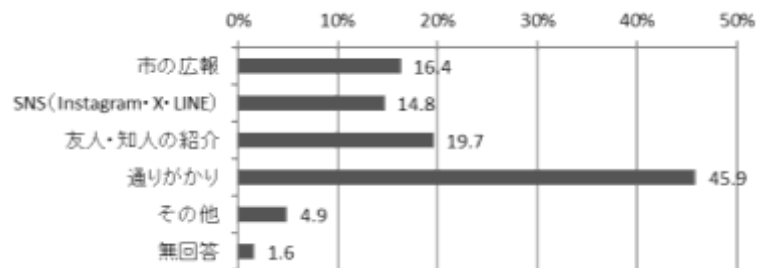


4. 本社会実験をどこで知りましたか？

- 市の広報
 SNS (Instagram・X・LINE)
 友人・知人の紹介
 通りがかり
 その他()

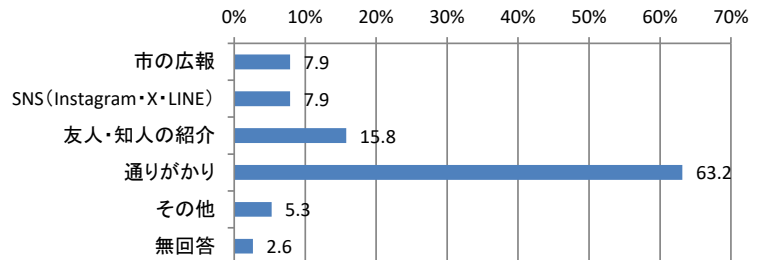
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
市の広報	10	16.4%
SNS (Instagram・X・LINE)	9	14.8%
友人・知人の紹介	12	19.7%
通りがかり	28	45.9%
その他	3	4.9%
無回答	1	1.6%



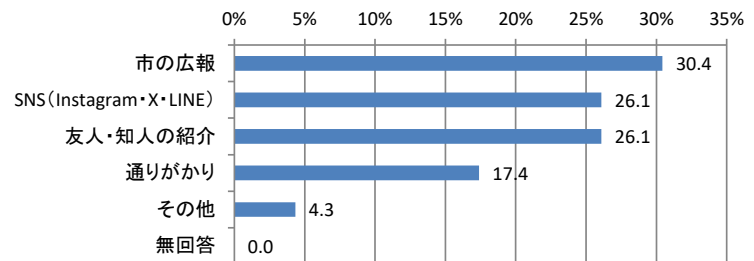
平日のみ

総数	38	100.0%
市の広報	3	7.9%
SNS (Instagram・X・LINE)	3	7.9%
友人・知人の紹介	6	15.8%
通りがかり	24	63.2%
その他	2	5.3%
無回答	1	2.6%



休日のみ

総数	23	100.0%
市の広報	7	30.4%
SNS (Instagram・X・LINE)	6	26.1%
友人・知人の紹介	6	26.1%
通りがかり	4	17.4%
その他	1	4.3%
無回答		0.0%



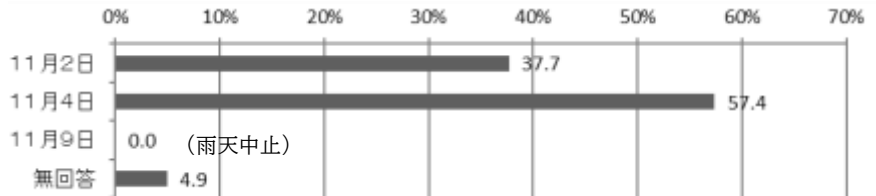
【2】来場日と時間帯

5. 来場された日を教えてください。

- 11月2日(芝生、市長と椅子づくり、移動図書館、コーヒーと軽食など)
- 11月4日(芝生、キッチンカー、座ってできる体の軸を整える整体、ライトアップなど)
- 11月9日(芝生、移動図書館など)

全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
11月2日	23	37.7%
11月4日	35	57.4%
11月9日		0.0%
無回答	3	4.9%

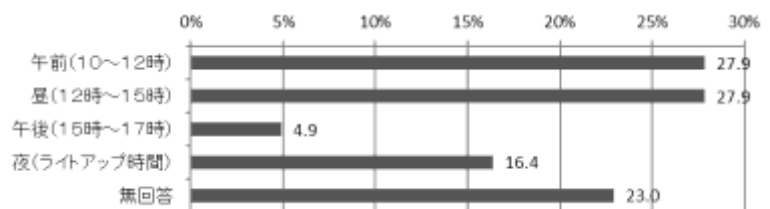


6. 来場時間帯を教えてください。

- 午前(10~12時) 昼(12~15時) 午後(15~17時) 夜(ライトアップ時間)

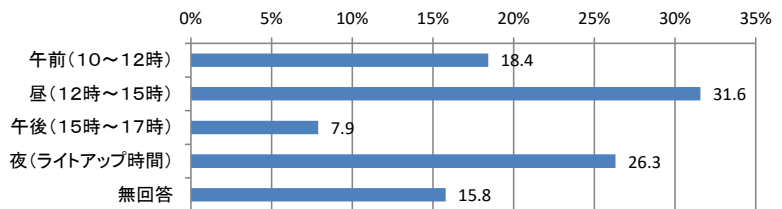
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
午前(10~12時)	17	27.9%
昼(12時~15時)	17	27.9%
午後(15時~17時)	3	4.9%
夜(ライトアップ時間)	10	16.4%
無回答	14	23.0%



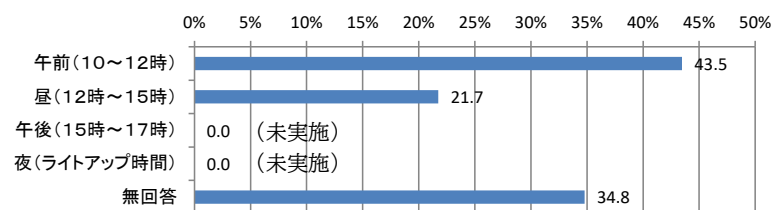
平日のみ

総数	38	100.0%
午前(10~12時)	7	18.4%
昼(12時~15時)	12	31.6%
午後(15時~17時)	3	7.9%
夜(ライトアップ時間)	10	26.3%
無回答	6	15.8%



休日のみ

総数	23	100.0%
午前(10~12時)	10	43.5%
昼(12時~15時)	5	21.7%
午後(15時~17時)		0.0%
夜(ライトアップ時間)		0.0%
無回答	8	34.8%



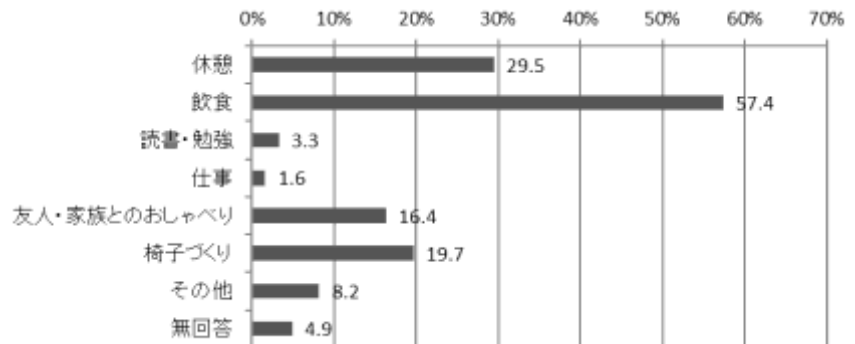
【3】過ごし方について

7. この場所ではどのように過ごしましたか？(複数回答可)

- 休憩 飲食 読書・勉強 仕事 友人・家族とのおしゃべり
 椅子づくり その他()

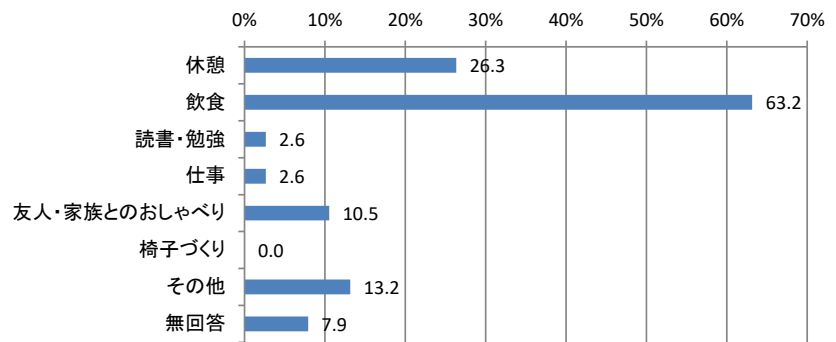
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
休憩	18	29.5%
飲食	35	57.4%
読書・勉強	2	3.3%
仕事	1	1.6%
友人・家族とのおしゃべり	10	16.4%
椅子づくり	12	19.7%
その他	5	8.2%
無回答	3	4.9%



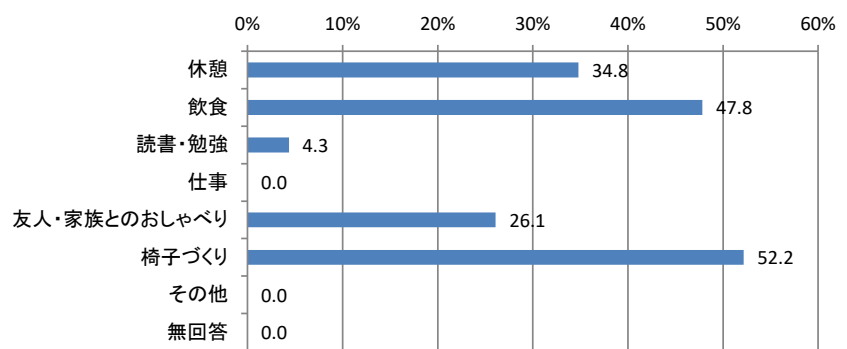
平日のみ

総数	38	100.0%
休憩	10	26.3%
飲食	24	63.2%
読書・勉強	1	2.6%
仕事	1	2.6%
友人・家族とのおしゃべり	4	10.5%
椅子づくり		0.0%
その他	5	13.2%
無回答	3	7.9%



休日のみ

総数	23	100.0%
休憩	8	34.8%
飲食	11	47.8%
読書・勉強	1	4.3%
仕事		0.0%
友人・家族とのおしゃべり	6	26.1%
椅子づくり	12	52.2%
その他		0.0%
無回答		0.0%



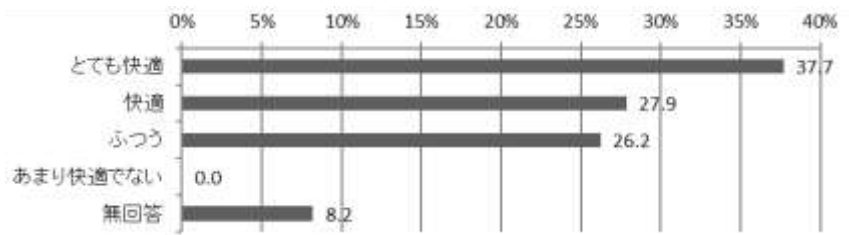
【4】快適さ・居心地について

8. この場所の居心地はいかがでしたか？

とても快適 快適 ふつう あまり快適でない

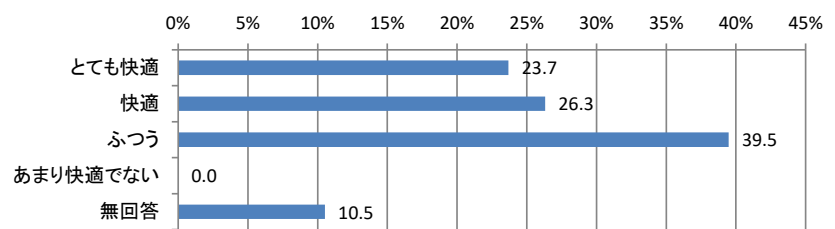
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
とても快適	23	37.7%
快適	17	27.9%
ふつう	16	26.2%
あまり快適でない		0.0%
無回答	5	8.2%



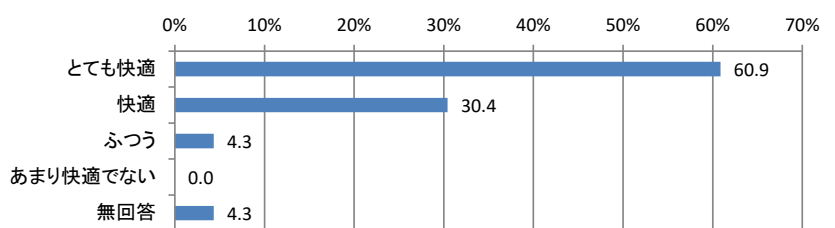
平日のみ

総数	38	100.0%
とても快適	9	23.7%
快適	10	26.3%
ふつう	15	39.5%
あまり快適でない		0.0%
無回答	4	10.5%



休日のみ

総数	23	100.0%
とても快適	14	60.9%
快適	7	30.4%
ふつう	1	4.3%
あまり快適でない		0.0%
無回答	1	4.3%

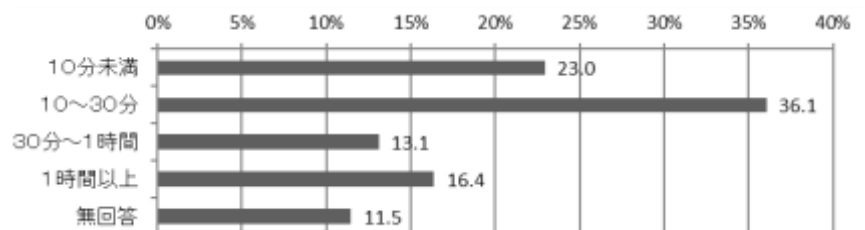


9. 滞在時間はどのくらいでしたか？

10分未満 10～30分 30分～1時間 1時間以上

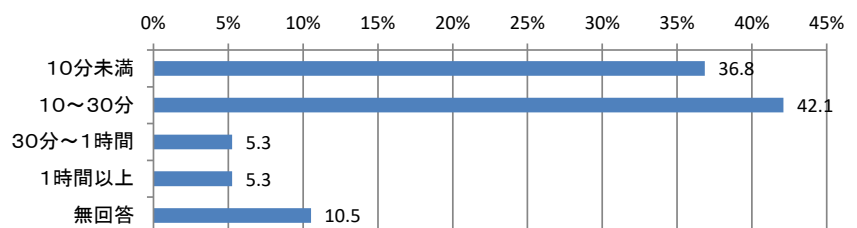
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
10分未満	14	23.0%
10～30分	22	36.1%
30分～1時間	8	13.1%
1時間以上	10	16.4%
無回答	7	11.5%



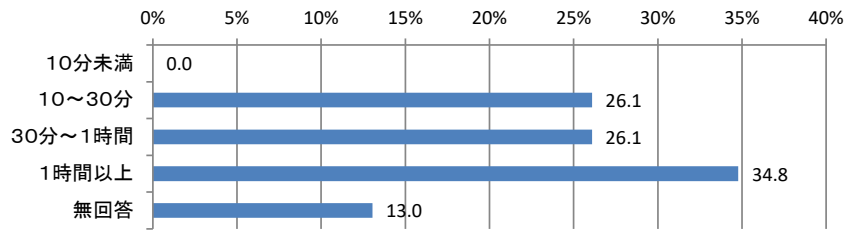
平日のみ

総数	38	100.0%
10分未満	14	36.8%
10～30分	16	42.1%
30分～1時間	2	5.3%
1時間以上	2	5.3%
無回答	4	10.5%



休日のみ

総数	23	100.0%
10分未満		0.0%
10～30分	6	26.1%
30分～1時間	6	26.1%
1時間以上	8	34.8%
無回答	3	13.0%

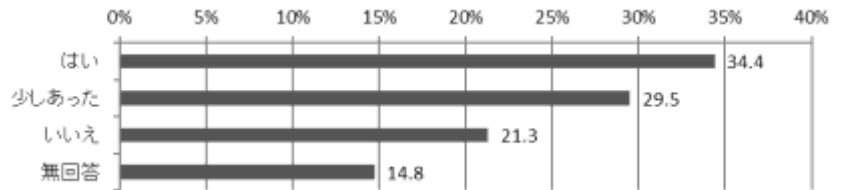


10. この場所で「人との交流(会話・ふれあい)」はありましたか？

はい 少しあった いいえ

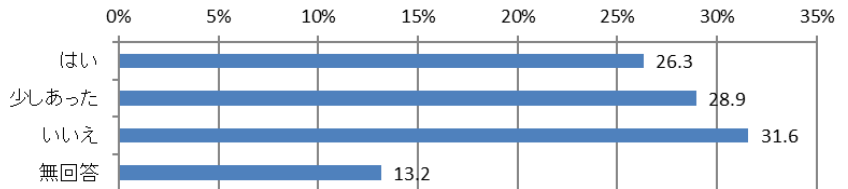
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
はい	21	34.4%
少しあった	18	29.5%
いいえ	13	21.3%
無回答	9	14.8%



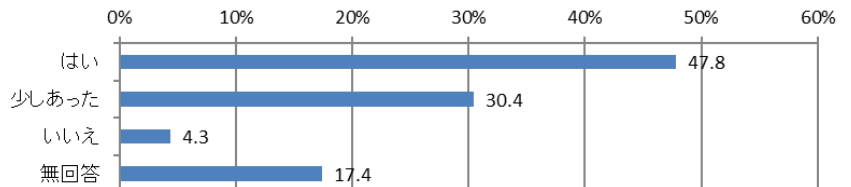
平日のみ

総数	38	100.0%
はい	10	26.3%
少しあった	11	28.9%
いいえ	12	31.6%
無回答	5	13.2%



休日のみ

総数	23	100.0%
はい	11	47.8%
少しあった	7	30.4%
いいえ	1	4.3%
無回答	4	17.4%



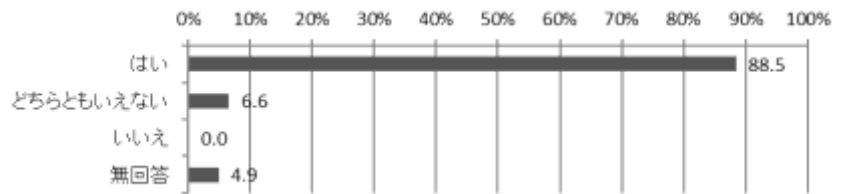
【5】今後のまちのリビングについて

11. こうした“まちのリビング”が今後もあると良いと思いますか？

はい どちらともいえない いいえ

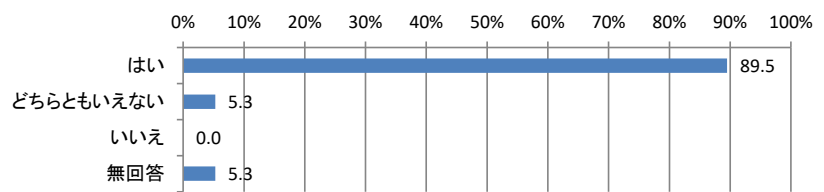
全日程(平日・休日)

総数	61	100.0%
はい	54	88.5%
どちらともいえない	4	6.6%
いいえ		0.0%
無回答	3	4.9%



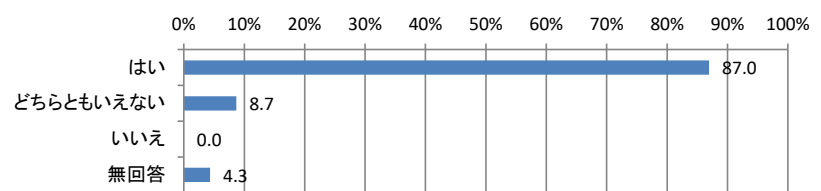
平日のみ

総数	38	100.0%
はい	34	89.5%
どちらともいえない	2	5.3%
いいえ		0.0%
無回答	2	5.3%



休日のみ

総数	23	100.0%
はい	20	87.0%
どちらともいえない	2	8.7%
いいえ		0.0%
無回答	1	4.3%



12. 今後、どのような使い方・イベントがあると嬉しいですか？(自由記入)

① 空間・設備に関する要望

- 芝生広場の整備(市役所まわりに芝生のある広場がほしい)
- より広い芝生エリアの活用
- フリースペースとして利用できる場所
- 遊具の設置

② イベント・コンテンツに関する要望

- 子ども向けイベント
 - 子どもの思い出づくりにつながるイベント
 - 子どもが楽しめる企画
 - 食育イベントの開催
- 食・物販イベント
 - 飲食ができるイベント
 - 食に関するイベント(フード系企画)
 - 市内福祉施設による商品の販売
- 文化・エンタメ系イベント
 - イルミネーション
 - 映画上映/パブリックビューイング
 - 音楽イベント
- 図書・学び
 - 図書館の取り組みが良かった(図書関連イベントの継続希望)

8) 実施効果検証

分析結果(来訪者像・利用実態・満足度の傾向・交流)、よかった点(成果)、課題・改善点について、整理し、今後の方向性とさらなる取組(案)を整理する。

1. 分析結果

【1】来訪者像の傾向

① 年代構成

- 全体:30～50代が中心(約69%)。特に40代・50代が最多。
- 平日:50代・30代が多く、比較的生活圏住民の利用が中心。
- 休日:40代が突出して多く、家族層の来場比率が高い。

➡ 平日＝生活動線型利用(大人)／休日＝レジャー利用(家族)が明確。

② 同行者

- 全体:「家族と」が52.5%と最多。
- 平日:家族と(55%)＋ひとり(40%)。
- 休日:家族と(48%)が中心、友人とが比較的增加。

➡ 休日は外出イベント型の利用が増える。※今回、休日に産業フェアの開催が大きい

③ 居住地

- 阪南市内75%と圧倒的。
- 府外(観光層)はわずか6%程度。

➡ 市民向けの身近な憩いの場として成立している。

④ 情報入手経路

- 通りがかり46%が最多。
- 平日は通りがかりが63%と突出 → 生活動線と親和性が高い
- 休日はSNS・市広報の比率が増加。

➡ 平日は偶然立ち寄り、休日は目的をもって来場という性質が確認できる。

【2】利用実態

① 来場日 ※人数はアンケート回答者数のみ

- 11月2日(日)23名
- 11月4日(火)35名

➡ 11/4はキッチンカー・整体・ライトアップなど行い、来場者の増加が見込めた。付加的コンテンツが来訪を強く後押しした。

② 来場時間帯

- 平日:昼(12～15時)が最多(32%)
- 休日:午前(10～12時)が最多(44%)

➡ 平日は昼休み・買い物帰り等の隙間時間利用

➡ 休日は午前中の家族レジャー利用が中心(椅子づくり企画の効果と考えられる)

③ 過ごし方

- 飲食(57%)が最多、次いで休憩・椅子づくり(休日)。
- 休日は特に「椅子づくり」52%と高く、体験コンテンツの効果大。

➡ コンテンツ次第で滞在行動が大きく変化することが判明。

④ 滞在時間

- 平日:10～30分が42%／短時間利用が中心
- 休日:30分～1時間・1時間以上の長時間滞在が増加

➡ 休日はイベント・コンテンツによって長居する空間へと変化。

【3】居心地・満足度

- 全体の65%が「快適・とても快適」と回答。
- 特に休日は91%が快適評価と非常に高い。

➡ 休日は芝生・椅子づくり、平日はライトアップなど体験の質が満足度に直結。

【4】交流の発生

- 全体の64%が“何らかの交流があった”と回答
- 休日は「はい」が48%と高い

➡ 休日のイベントは 交流の場として機能している。 ※芝生・ベンチの設置効果が見られる。

2. よかった点(成果)

① 生活動線×イベント空間としての成功

- 平日は「通りがかり」が中心で、日常生活の延長で利用されている。
- 休日は家族利用・体験型イベントで滞在が伸びている。

➡ “日常利用 × 非日常のイベント” の両立に成功している。

② 芝生・休憩空間の効果

- 休憩・飲食・おしゃべりなど「ゆっくり過ごす行為」が多数。

➡ 市役所前が「滞在する広場」として機能した。

③ 家族イベント(椅子づくり・図書館)が特に好評

- 休日の満足度が極めて高い理由の多くが体験型プログラム。
- 子ども向けニーズも自由記述で多数。

④ SNS や広報による来訪者も一定層確保

- 休日の56%が市広報・SNS・紹介による来場。
- 情報発信の効果が確認できる。

3. 課題・改善点

① 平日の利用目的が「飲食・休憩」の利用が多く、短時間利用が中心

➡ 大人でも滞留・延伸の取組みが必要

② 遊具・芝生面積の要望が複数

➡ 子どもが自由に長く遊べる環境が必要。

③ 市外からの誘客はまだ弱い(府外は6%)

➡ 広場活用の目的に応じて、市外の誘客も検討 ※今回は市内向けのコンテンツとなる

9) 今後の方向性とさらなる取組(案)

方向性①:「芝生 × 日常滞留 × まちのリビング」を定着させる恒常的空間づくり

- アンケートの多くが空間・設備ニーズに集中しており、恒常的な芝生・広場整備の価値が高いことが証明された。
 - 年間を通じて滞留できる“セミパブリック空間”の整備を検討
 - 季節イベントとの組み合わせで回遊性・魅力を強化
 - 平日は生活者の回遊動線として、休日はイベントとして使い分ける

方向性②:子ども・子育て世代に焦点を当てたイベント展開

- 食育・遊び・工作・読み聞かせ等のニーズが高い。
- 福祉・教育・民間事業者と連携した定期的な企画が期待される。

方向性③:地域コミュニティ形成の拠点化

- 図書館、福祉施設、地域店主などとの協働イベントは高評価。
- 「交流が生まれた」という声が多数→コミュニティ創発の基盤あり。

方向性④:周知・アクセス性の改善

- 立て看板、SNS ストーリー配信、広場内活用案内などの改善が必須。
- 「通りがかり」強みを最大化するため、視認性向上もセットで検討。

方向性⑤:社会実験の継続とデータ蓄積

- 今回の結果を踏まえ、
 - 滞在の質の向上(芝生・遊具・ベンチ・日除け等の改善)
 - 滞在時間の増加(広場内の回遊動線づくり)
 - 来訪者属性ごとの利用ニーズ深掘りこれらを計画的に検証できる体制づくりへ。

【空家活用班】

1) 実施概要

目的	駅周辺の空き家を活用し、子どもが安心して過ごせる「居場所機能」の可能性を検証する
効果検証	<p>検証内容: 拠点を活用した際の来訪者(保護者等)の滞在時間、満足度、利用目的、利用ニーズの把握を行う</p> <p>検証方法: 来訪者アンケート調査を通じて、利用満足度、滞在状況、改善要望などを収集し、拠点化に向けた課題と効果を明確化する</p>
開催日時	<p>①令和7年11月4日(火)午前10時00分～午後17時00分</p> <p>②令和7年11月9日(日)午前10時00分～午後17時00分</p>
開催場所	
実施内容	<p>古民家であそぼう！ 駄菓子とレトロゲームのひみつ基地</p> <p>・屋内には、昭和の雰囲気ただよう駄菓子屋さんや懐かしいレトロゲームコーナーが登場！ 地域の方とふれあいながら、「ただいま」「おかえり」が言える場所を、みんなでつくりましょう。</p> <p>・駄菓子屋まるん (有料)</p> <p>・日本レトロゲーム協会 (無料)</p>
その他	<p>・みんなの広場(万華鏡・ベッタンメンコ・パズル・トランプ・オセロゲーム等)</p> <p>・昔のカードゲーム 他</p>

2) スケジュール

時間	担当	11/4 (火)	11/9 (日)
8:30	■スポット担当: 駄菓子屋まるん 日本レトロゲーム協会 ■参加賞・アンケート回収: 事業者・市	集合 (8時30分) 準備開始	
9:00			集合 (9時00分)
9:30		準備開始	
10:00		開始	開始
↓		【来訪者対応】 ・店内・休憩スペースなどへの誘導 ・アンケートへの参加呼びかけ	
↓			
↓			
↓			
↓			
17:00		終了 (15時00分)	終了 (15時00分)
17:30	片付け	片付け	
18:00	解散	解散	

(1) 人員体制

【市民等】(スタッフ:●)

	11/4 (火)	11/9 (日)
市民 A	●	—
市民 B	●	●
市民 C	●	—
日本レトロゲーム協会 事業者 A	●	●
駄菓子屋まるん 事業者 A	●	—
駄菓子屋まるん 事業者 B	●	—
事業者	●	●
市 A	●	●
市 B	—	●

3) 準備物

物品名	担当	備考
<input type="checkbox"/> テーブル (1台)・椅子 (2脚)	事業者	休憩スペース用
<input type="checkbox"/> 周知用チラシ (200部)	事業者	印刷
<input type="checkbox"/> レトロゲーム、駄菓子屋	事業者	日本レトロゲーム協会、駄菓子屋まるん側で準備
<input type="checkbox"/> ポスター (1部)	市	
<input type="checkbox"/> 筆記用具	市	アンケート用
<input type="checkbox"/> アンケート用紙 (50部)	事業者	web 回答 (QR) も準備

<input type="checkbox"/> アンケート用台紙 (8 台)	事業者	
<input type="checkbox"/> 長机 (10 台)・椅子 (5 脚)	市	
<input type="checkbox"/> スリッパ (10 足)	事業者	
<input type="checkbox"/> ラジオ	市	
<input type="checkbox"/> 駐車場用看板	市	

4) 実施結果

【開催概要】

実施日時 : 令和 7 年 11 月 4 日(火曜日)10:00 ~ 17:00

令和 7 年 11 月 9 日(日曜日)10:00 ~ 17:00

実施場所 : 空家

内 容 : 屋内には、昭和の雰囲気たどよう駄菓子屋さんの設置(駄菓子屋まるん)

懐かしい レトロゲームコーナー の設置(日本レトロゲーム協会)

地域の方とふれあい・休憩スペースの設置

利用者数 : 令和 7 年 11 月 4 日(火曜日) 40人程度

令和 7 年 11 月 9 日(日曜日) 60 人程度

※2 日間でアンケート回答者が 48 人

【実施風景】



古民家会場



会場案内



来場風景



室内展示



レトロゲーム



レトロゲーム



レトロゲーム風景



駄菓子屋



みんなの広場風景



中庭テーブル

5) アンケート調査結果


実施日時 : 令和7年11月4日(火曜日)10:00 ~ 17:00

令和7年11月9日(日曜日)10:00 ~ 17:00

回収数:48

アンケート調査票

**阪南市「空き家活用 × 子どもの居場所づくり」
社会実験 アンケート**


↑オンライン回答

このアンケートは、阪南市での空き家活用や子どもの居場所づくりに役立てるためのものです。
ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

【1】来場者について

1. あなたの年代を教えてください。(該当するものに✓)
 10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

2. 来場はどなたと一緒にされましたか?
 ひとりで 家族と 友人と その他()

3. お住まいを教えてください。
 阪南市内 泉南市 岬町 泉佐野市 大阪府内 府外()

4. 本社会実験をどこで知りましたか?
 市の広報 SNS(Instagram・X・LINE) 友人・知人の紹介 通りがかり
 その他()

【2】来場時間について

5. 来場された時間帯を教えてください。
 午前(10~12時) 昼(12~15時) 午後(15~17時)

【3】今回楽しんだ内容について

6. 楽しかった・印象に残ったものを教えてください。(複数回答可)
 駄菓子屋まろん(駄菓子販売)
 日本レトロゲーム協会(ゲーム体験)
 展示物
 来場者や地域の方との交流
 その他()

【4】イベントの印象について

7. この場所の雰囲気についてどう思いましたか?
 とてもよかった よかった ふつう あまりよくない

8. 「また来たい」と思得る開催頻度について、教えてください。
 毎日 週に1回程度 月に1回程度 半年に1回程度 年に1回程度
 その他

9. 「空き家を活用したこうした場所」が地域にもっと増えるといいと思いますか?
 はい どちらともいえない いいえ

10. 「はい」の方にお尋ねします。希望する施設をご記入ください。
()

【5】自由記入

11. 今日のイベントで感じたこと、今後こんな場所があればいいなと思うことを教えてください。

調査結果

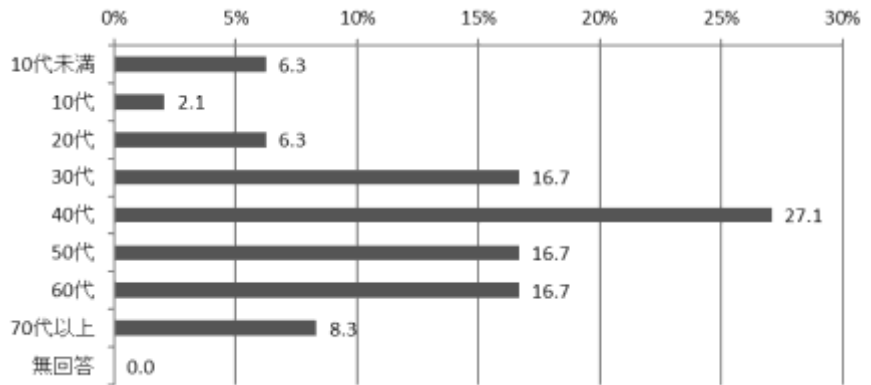
【1】来場者について

1. あなたの年代を教えてください。(該当するものに✓)

10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

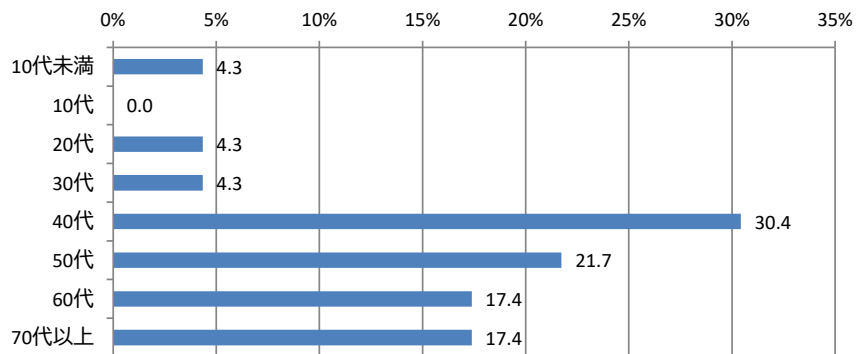
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
10代未満	3	6.3%
10代	1	2.1%
20代	3	6.3%
30代	8	16.7%
40代	13	27.1%
50代	8	16.7%
60代	8	16.7%
70代以上	4	8.3%



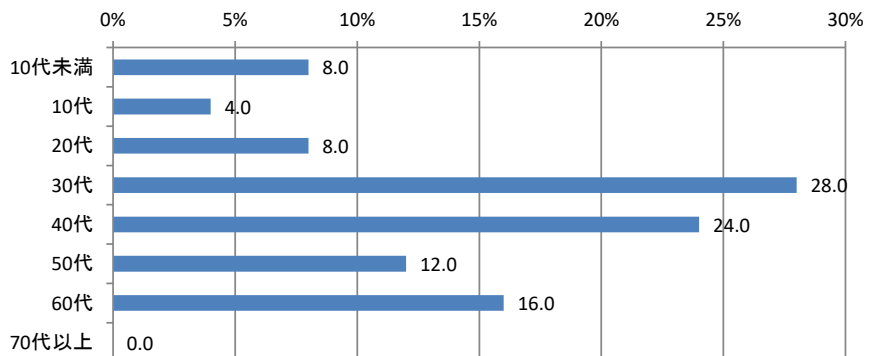
平日のみ

総数	23	100.0%
10代未満	1	4.3%
10代		0.0%
20代	1	4.3%
30代	1	4.3%
40代	7	30.4%
50代	5	21.7%
60代	4	17.4%
70代以上	4	17.4%



休日のみ

総数	25	100.0%
10代未満	2	8.0%
10代	1	4.0%
20代	2	8.0%
30代	7	28.0%
40代	6	24.0%
50代	3	12.0%
60代	4	16.0%
70代以上		0.0%

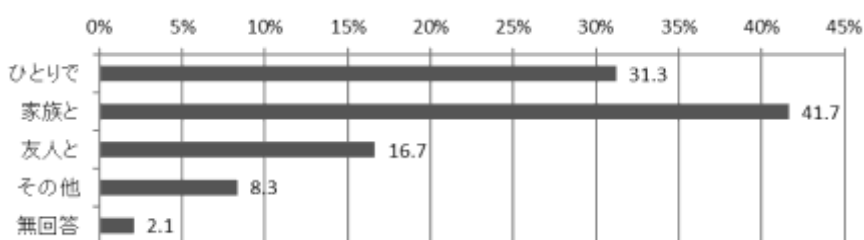


2. 来場はどなたと一緒にされましたか？

ひとりで 家族と 友人と その他()

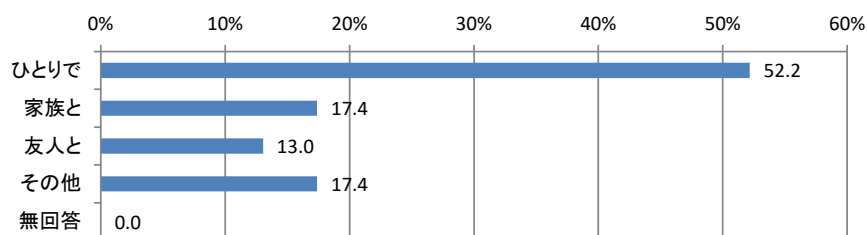
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
ひとりで	15	31.3%
家族と	20	41.7%
友人と	8	16.7%
その他	4	8.3%
無回答	1	2.1%



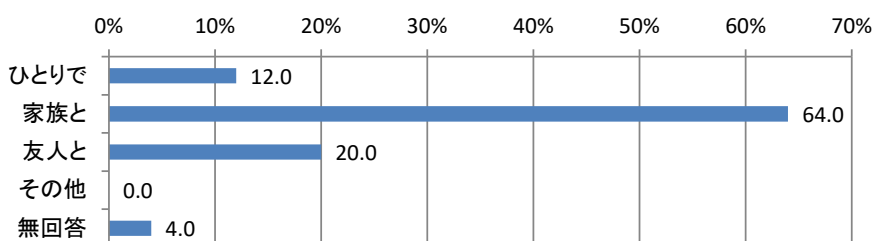
平日のみ

総数	23	100.0%
ひとりで	12	52.2%
家族と	4	17.4%
友人と	3	13.0%
その他	4	17.4%
無回答		0.0%



休日のみ

総数	25	100.0%
ひとりで	3	12.0%
家族と	16	64.0%
友人と	5	20.0%
その他		0.0%
無回答	1	4.0%

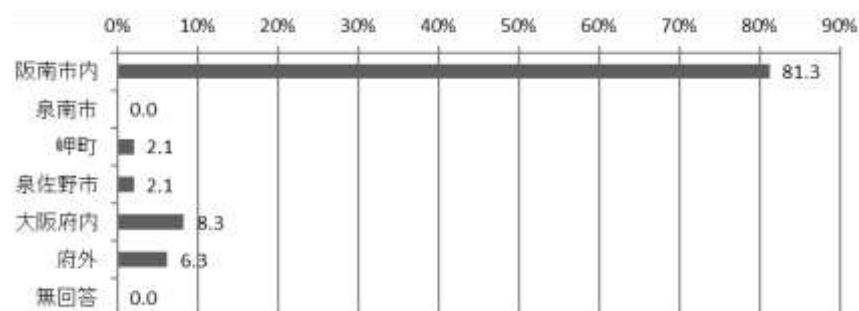


3. お住まいを教えてください。

阪南市内 泉南市 岬町 泉佐野市 大阪府内 府外()

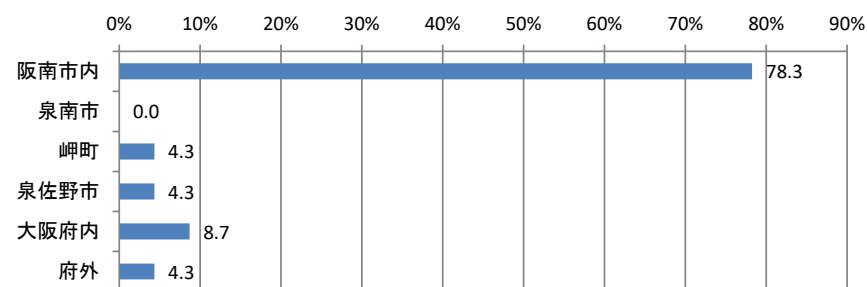
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
阪南市内	39	81.3%
泉南市		0.0%
岬町	1	2.1%
泉佐野市	1	2.1%
大阪府内	4	8.3%
府外	3	6.3%



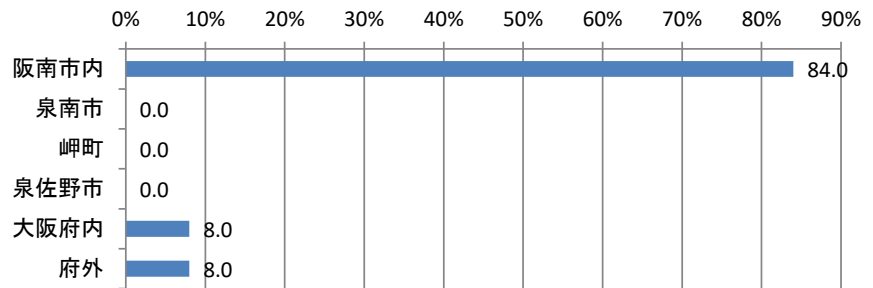
平日のみ

総数	23	100.0%
阪南市内	18	78.3%
泉南市		0.0%
岬町	1	4.3%
泉佐野市	1	4.3%
大阪府内	2	8.7%
府外	1	4.3%



休日のみ

総数	25	100.0%
阪南市内	21	84.0%
泉南市		0.0%
岬町		0.0%
泉佐野市		0.0%
大阪府内	2	8.0%
府外	2	8.0%

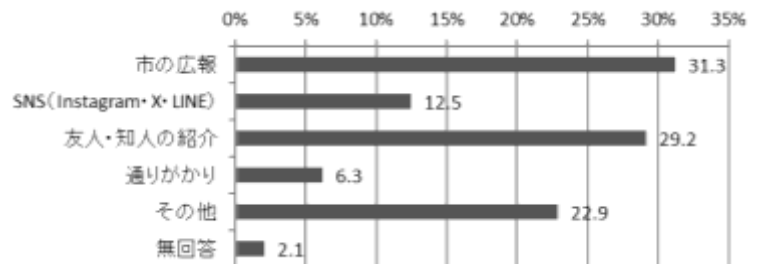


4. 本社会実験をどこで知りましたか？

- 市の広報
 SNS (Instagram・X・LINE)
 友人・知人の紹介
 通りがかり
 その他()

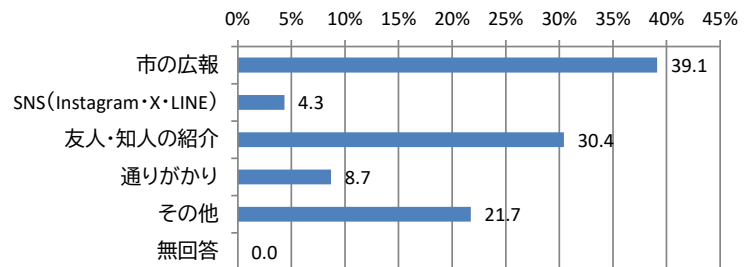
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
市の広報	15	31.3%
SNS (Instagram・X・LINE)	6	12.5%
友人・知人の紹介	14	29.2%
通りがかり	3	6.3%
その他	11	22.9%
無回答	1	2.1%



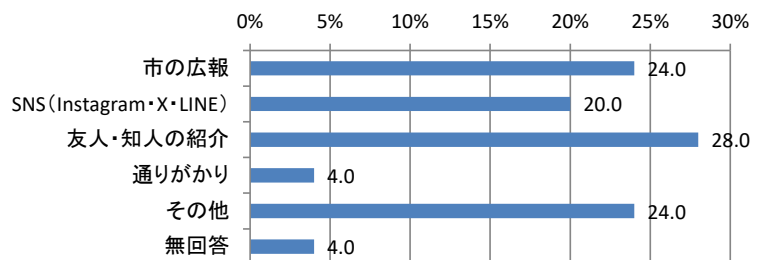
平日のみ

総数	23	100.0%
市の広報	9	39.1%
SNS (Instagram・X・LINE)	1	4.3%
友人・知人の紹介	7	30.4%
通りがかり	2	8.7%
その他	5	21.7%
無回答		0.0%



休日のみ

総数	25	100.0%
市の広報	6	24.0%
SNS (Instagram・X・LINE)	5	20.0%
友人・知人の紹介	7	28.0%
通りがかり	1	4.0%
その他	6	24.0%
無回答	1	4.0%



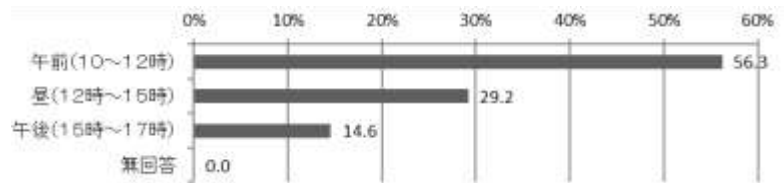
【2】来場時間について

5. 来場された時間帯を教えてください。

- 午前(10～12時) 昼(12～15時) 午後(15～17時)

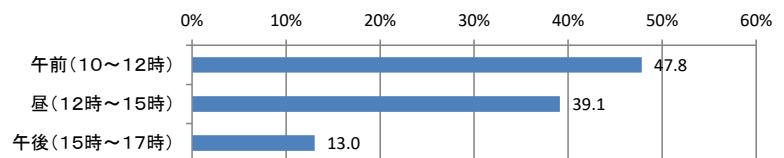
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
午前(10～12時)	27	56.3%
昼(12時～15時)	14	29.2%
午後(15時～17時)	7	14.6%



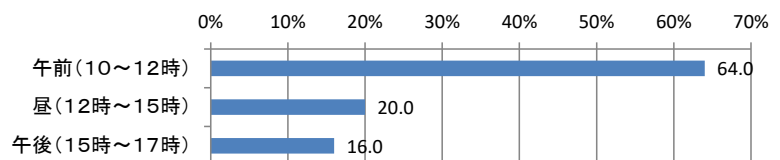
平日のみ

総数	23	100.0%
午前(10～12時)	11	47.8%
昼(12時～15時)	9	39.1%
午後(15時～17時)	3	13.0%



休日のみ

総数	25	100.0%
午前(10～12時)	16	64.0%
昼(12時～15時)	5	20.0%
午後(15時～17時)	4	16.0%



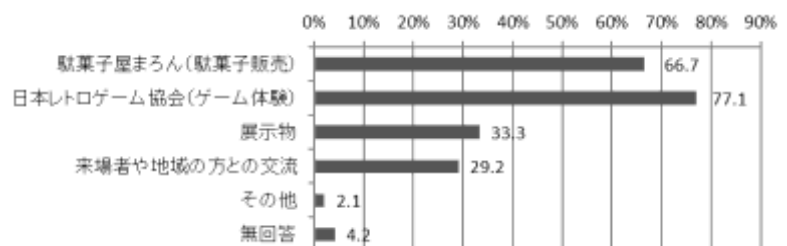
【3】今回楽しんだ内容について

6. 楽しかった・印象に残ったものを教えてください。(複数回答可)

- 駄菓子屋まるん(駄菓子販売) 日本レトロゲーム協会(ゲーム体験)
 展示物 来場者や地域の方との交流
 その他()

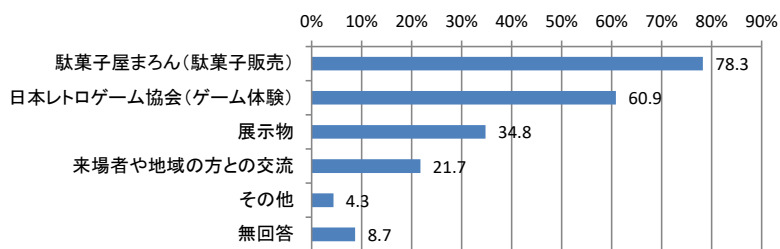
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
駄菓子屋まるん(駄菓子販売)	32	66.7%
日本レトロゲーム協会(ゲーム体験)	37	77.1%
展示物	16	33.3%
来場者や地域の方との交流	14	29.2%
その他	1	2.1%
無回答	2	4.2%



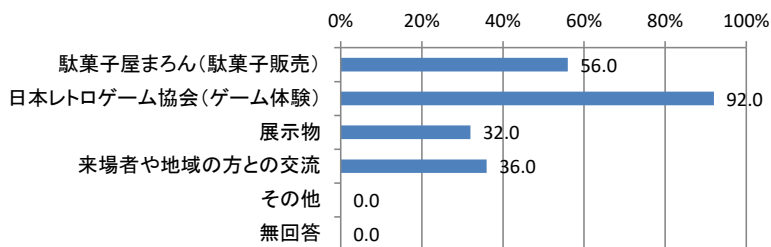
平日のみ

総数	23	100.0%
駄菓子屋まろん (駄菓子販売)	18	78.3%
日本レトロゲーム協会 (ゲーム体験)	14	60.9%
展示物	8	34.8%
来場者や地域の方との 交流	5	21.7%
その他	1	4.3%
無回答	2	8.7%



休日のみ

総数	25	100.0%
駄菓子屋まろん (駄菓子販売)	14	56.0%
日本レトロゲーム協会 (ゲーム体験)	23	92.0%
展示物	8	32.0%
来場者や地域の方との 交流	9	36.0%
その他		0.0%
無回答		0.0%



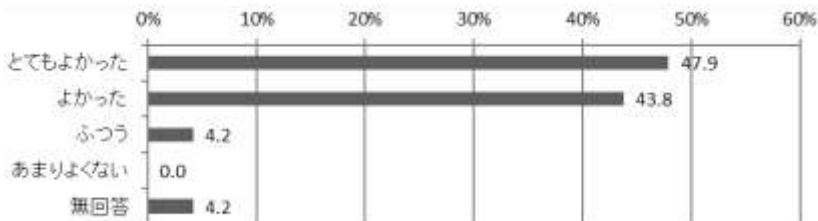
【4】イベントの印象について

7. この場所の雰囲気についてどう思いましたか？

とてもよかった よかった ふつう あまりよくない

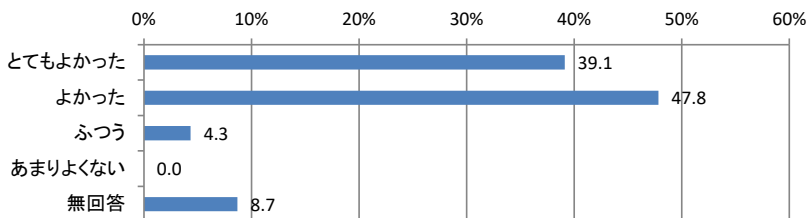
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
とてもよかった	23	47.9%
よかった	21	43.8%
ふつう	2	4.2%
あまりよくない		0.0%
無回答	2	4.2%



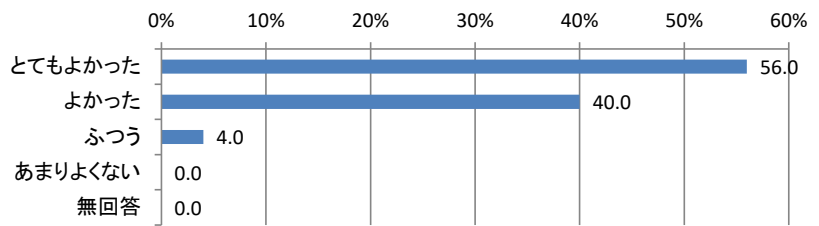
平日のみ

総数	23	100.0%
とてもよかった	9	39.1%
よかった	11	47.8%
ふつう	1	4.3%
あまりよくない		0.0%
無回答	2	8.7%



休日のみ

総数	25	100.0%
とてもよかった	14	56.0%
よかった	10	40.0%
ふつう	1	4.0%
あまりよくない		0.0%
無回答		0.0%

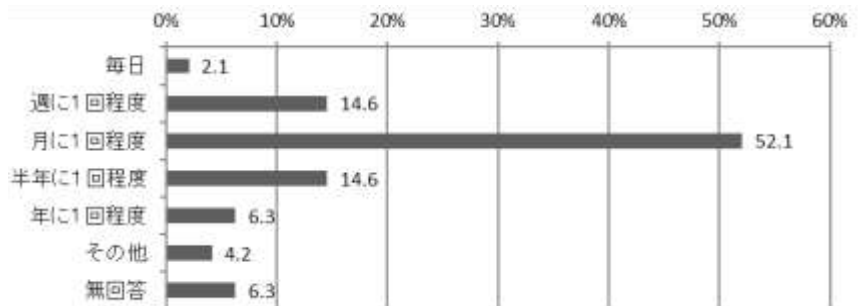


8. 「また来たい」と思える開催頻度について、教えてください。

- 毎日
 週に1回程度
 月に1回程度
 半年に1回程度
 年に1回程度
 その他

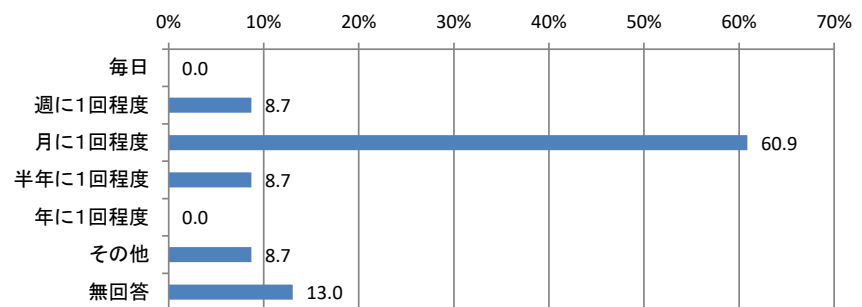
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
毎日	1	2.1%
週に1回程度	7	14.6%
月に1回程度	25	52.1%
半年に1回程度	7	14.6%
年に1回程度	3	6.3%
その他	2	4.2%
無回答	3	6.3%



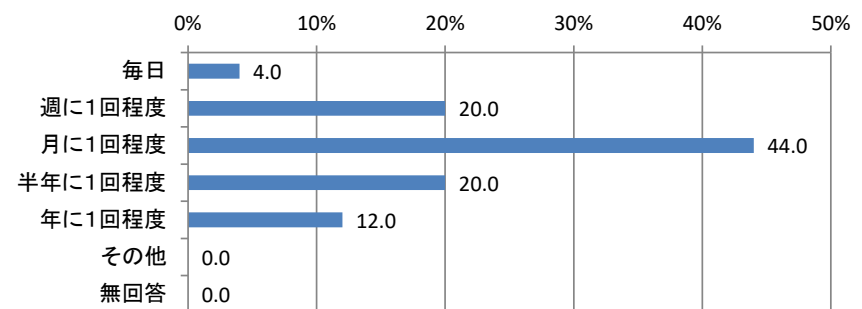
平日のみ

総数	23	100.0%
毎日		0.0%
週に1回程度	2	8.7%
月に1回程度	14	60.9%
半年に1回程度	2	8.7%
年に1回程度		0.0%
その他	2	8.7%
無回答	3	13.0%



休日のみ

総数	25	100.0%
毎日	1	4.0%
週に1回程度	5	20.0%
月に1回程度	11	44.0%
半年に1回程度	5	20.0%
年に1回程度	3	12.0%
その他		0.0%
無回答		0.0%

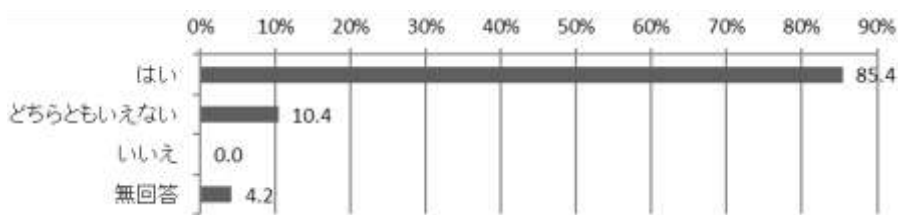


9. 「空き家を活用したこうした場所」が地域にもっと増えるといいと思いますか？

はい どちらともいえない いいえ

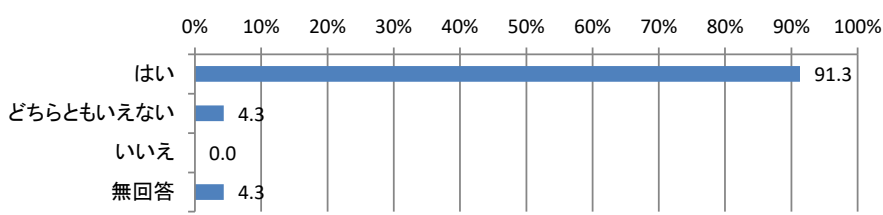
全日程(平日・休日)

総数	48	100.0%
はい	41	85.4%
どちらともいえない	5	10.4%
いいえ		0.0%
無回答	2	4.2%



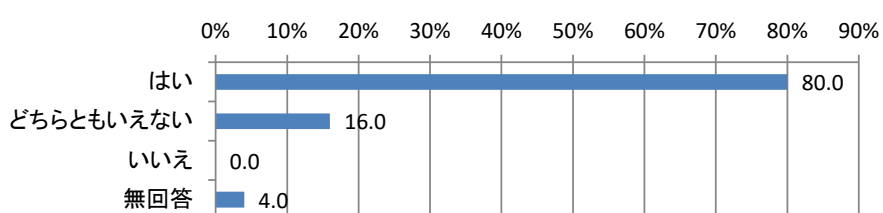
平日のみ

総数	23	100.0%
はい	21	91.3%
どちらともいえない	1	4.3%
いいえ		0.0%
無回答	1	4.3%



休日のみ

総数	25	100.0%
はい	20	80.0%
どちらともいえない	4	16.0%
いいえ		0.0%
無回答	1	4.0%



10. 「はい」の方にお尋ねします。希望する施設をご記入ください。

① 子どもの居場所・学びのスペース

- 子どもの居場所
- 子どもの遊び場、体験のできる場
- 子ども食堂
- 子どもだけで行ける場所(駄菓子・ゲーム・カフェ的な小空間)
- 自習スペース
- 本が読める場所
- かくれ家的なスペース
- 子どもが集まる駄菓子屋(昔ながらの子どもの溜まり場)

② 飲食・コミュニティスペース

- カフェ
- カフェ兼雑貨屋
- そば屋
- 飲み屋
- お茶を楽しめる場所
- 食堂
- ゆっくり過ごせる空間(休憩・飲食可能な拠点)
- 水槽などが置かれた、滞在を楽しめる空間

③ 駄菓子屋・物販・小商い系

- 駄菓子屋
- 物品販売ブース
- 空き店舗の利活用(小売や小商いの場)

- ④ 地域住民が集まるコミュニティ拠点
 地域住民が集える場
 古民家を活かした、人通りのある場所での交流拠点
 (公民館のように)習い事の発表会やイベントができる場所
- ⑤ 宿泊機能
 宿泊施設

【5】自由記入

11. 今日のイベントで感じたこと、今後こんな場所があればいいなど思うことを教えてください。

- ① 会場案内・広報に関する意見
 場所がわかりにくい
 地図がわかりにくかった
 宣伝をもっと増やしてほしい
 もっと多くの人に知ってほしい
 撮影時の案内・同行について改善希望
 → 認知向上・案内ツールの改善ニーズが明確
- ② 継続開催・エリア拡大への期待
 継続して実施してほしい
 いろいろな場所でも開催してほしい
 定期的に地域の人とつながれる場があると良い
 → “一過性でなく継続してほしい” という強い要望が多い
- ③ イベント内容に対する評価・要望
 - 子ども・住民が楽しめる内容
 子どもが楽しめる場所があると嬉しい
 マイモビの運転が楽しい
 昔のゲームに触れられてよかった
 もっと古いゲームを増やしてほしい
 レトロ以外にも、メンコ・おはじき・お手玉など昔遊びもあると良い
 - にぎわい・立地に関するコメント
 もう少し交通量の多い場所だと良い
 にぎわいのある場所の方が参加しやすい
 → 子ども向けコンテンツの評価が高く、昔遊びなど「体験の幅」へのニーズが見える
- ④ 建物・地域資源への気づき
 こういう建物が残っていることを知らなかった
 この機会に場所の存在を知ることができた
 → 空き家の“歴史的価値・存在の再発見”が生まれている
- ⑤ スタッフ対応・雰囲気への評価
 地域の人がとてもやさしかった
 スタッフが親切だった
 ほっこりできた
 ありがとうございます、がんばってください(激励の声)
 雨で残念だが応援している
 → 運営の印象は総じて好評価

6) 実施効果検証

分析結果(来訪者像・利用実態・満足度の傾向)、よかった点(成果)、課題・改善点について、整理し、今後の方向性とさらなる取組(案)を整理する。

1. 分析結果

【1】来訪者像の傾向

① 年代構成

- 全体では 40 代(27%)が最多、次いで 30 代・50 代・60 代が並ぶ構成。
- 平日:40 代・50 代・60 代の“地域住民の中堅～高齢層”が多い。
- 休日:30 代・40 代の“子育て世帯”が明確に増加。

➡ 平日＝地域住民の生活者／休日＝子育て世帯・若い世代のレジャー利用が特徴。

② 同行者

- 全体:家族連れ 42% が最多。
- 平日:ひとり来場が 52% と過半数
- 休日:家族連れが 64% と圧倒的

➡ 平日は個人利用、休日は親子でのレジャー利用。

③ 居住地

- 全体の 81%が阪南市内。
- 平日・休日とも“地元中心”。

➡ 地域住民の利用が中心。

④ 情報入手経路

- 市広報(31%)と知人紹介(29%)が中心。
- SNS は 12% と低め。
- 「その他」が 22% と高い ※コミュニティルートや地域回覧板なども含まれると推測。

➡ 人づての情報が多く、地域密着度が高い。

【2】利用実態の傾向

① 来場時間帯

- 午前(10～12 時)が 56% と突出
- 平日 47%、休日 64%とどちらも午前が中心

➡ 午前に人が集中。

② 楽しんだ内容(複数回答)

1 位:レトロゲーム体験(77%)

2 位:駄菓子屋まるん(67%)

3 位:展示物(33%)

4 位:交流(29%)

平日:駄菓子屋が 78%と最も高い

休日:レトロゲームが 92%と最も高い

➡ “子どもウケ”が高いコンテンツがよいことが明確

➡ 平日は「駄菓子屋＝子どもの放課後／地域拠点」の性質が強い

【3】イベント印象・満足度

① 雰囲気

- 「とてもよかった」「よかった」=91.7%
- 平日・休日ともに高評価だが、休日は 96% が肯定評価

➡ 休日の賑わい・活気が満足度を押し上げている

② 来たい頻度

- 最も多いのは 月 1 回(52%)
- 次いで「週 1 回」「半年に 1 回」が各 15%

➡ “日常過ぎず、非日常過ぎない” 程度のイベント感が求められている

③ 空き家活用拡大への賛成

- 全体 85% が「もっと増えるとよい」
- 特に平日は 91% と高い。

➡ 来訪者は 空き家の新たな使い方を望んでいる ※周辺住民への理解が重要

2. 平日 / 休日の比較ポイント

項目	平日	休日
主な来訪者層	40～60 代の地域住民	30～40 代の子育て世帯
同行者	ひとり利用が半数	家族連れが圧倒的
主目的	駄菓子、交流、休憩	レトロゲーム、親子体験
時間帯	午前～昼に分散	午前に集中
満足度	「よかった」中心	「とてもよかった」が多い
情報源	市広報・紹介	SNS が増加(平日の 4%→休日 20%)

➡ 平日は地域の「普段使い」/ 休日は「体験・遊びの場」という二極化が非常に明確。

3. よかった点(成果)

① 空き家という“日常空間”が「地域の交流拠点」になった

- 普段訪れない場所を知るきっかけに
- 歴史ある建物に価値を再認識
- 「スタッフが優しい」「ほっこりした」など情緒的満足度も高い

② 子ども・家族が強く支持

- レトロゲームや駄菓子屋が“世代を超えて楽しめる”内容
- 子どもの居場所としてニーズが非常に強い

③ コンテンツがシンプルで効果的

- 駄菓子 × レトロゲーム × 古民家 の組み合わせが“懐かしさ×低価格×体験”の価値を最大化

④ 継続開催ニーズが高い

- 月 1 回 52%
- 半年に 1 回を含めると 8 割近くが「定期開催を希望」

4. 課題・改善点

① 会場案内・広報が弱い

- 「場所がわかりにくい」「もっと知らせてほしい」の声が多数
- 空き家の場合、位置が分かりづらく“偶然の流入”も少ない

➡ 道案内・看板・WEB 広報の改善必須

② 動線が弱く、にぎわいが分散

- 立地が来場者の減少要因に
- “目的地”にならないと行きにくい

➡ 他拠点との連携、ルート化が必要(後述)

③ 内容の幅が限定

- 子ども向けには強いが、大人向けの学びや地域活動拠点の要望が高い
- 即売・小商い系のニーズも多い

➡ 小商い・学び・交流・滞在の多機能化が課題

④ 午前に集中しすぎる

- 午後の人流が薄く、回転率の偏りが大きい
- 運営人的負担に対し、来場が分散しにくい

7) 今後の方向性とさらなる取組(案)

方向性①:「子どもの居場所」機能を軸にした小規模拠点化

- アンケートの内容から、もっとも顕著なニーズは“子どもの安心できる居場所”であり、具体的には、駄菓子、ゲーム、本、自習、小さなカフェなどを兼ね備えた、放課後に寄れる“第三の場所”としての価値の明確化である。

方向性②:地域住民が自然に集まれるコミュニティスペース化

- 小商いができる物販ブース、カフェ、地域の発表会・ワークショップなど、公民館よりもカジュアル・民間寄りの交流拠点が求められている。

方向性③:駅周辺の空き家を面で活用するネットワーク型運用

- 空き家単体ではなく、駄菓子屋、カフェ・小商い、昔遊び、小さな展示など、多数の空き家を活用し、“小さな機能が複数点在したネットワーク型”を形成すると効果大きい。

※一方で、空家の利用形態に合わせて、駐車場の問題が発生するため、スポットへのスモールモビリティなどの設置、公共施設や公有地の有効活用が必要となる。

方向性④:空き家活用の認知・広報体制の強化

- SNS × 広報紙の連携、駅前に案内看板、ショート動画で“古民家の中が見える”工夫、学校配布など子ども向け周知など、認知の底上げが必要。

方向性⑤:イベントから恒常運営へステップアップ

- 「月1回程度」のニーズが最も多いことから、定期開催型の場を検証するフェーズがあってもよい。

例:「第1土曜:駄菓子 × レトロゲーム」、「第3土曜:昔遊び × 小商い」、「第4土曜:学び・自習スペース」など社会実験で得たデータをもとに、持続可能な運営モデルへ発展させる。

【周遊企画班】

1) 実施概要

<p>目的</p>	<p>孝子越街道や尾崎別院、浪花酒造などの歴史・文化資源を活用し、地域内の回遊性向上と魅力再発見を図る</p>
<p>効果検証</p>	<p>検証内容:周遊企画への参加者の満足度、周遊ルートの受容性、滞在効果を評価する 検証方法:参加者アンケート調査を実施し、満足度、周遊ルートの評価、今後のニーズ等を分析する</p>
<p>開催日時</p>	<p>①令和7年11月4日(火)10時00分～17時00分 ②令和7年11月9日(日)10時00分～17時00分 ※尾崎別院の閉門は16:00</p>
<p>めぐる スポット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・尾崎別院 — 由緒ある寺院の静寂な美しさを背景に一枚 ・浪花酒造 酒蔵 — 香り高い地酒と、情緒ある酒蔵の風景 ・大阪湾 — えびの浜など、海を使った一枚を ・阪南市役所前ではこの日限定「芝生広場」が登場！ ピクニック気分でのんびりくつろげます。 ・古民家を活用した「駄菓子屋&レトロゲーム体験」もオープン！ 昔ながらの遊びで、子どもも大人も笑顔に <p>○映えスポットめぐりマップ</p> 
<p>参加方法</p>	<p>○受付場所 尾崎駅徒歩0分「というキッチン」 (住所:阪南市尾崎町 93-6)</p>  <p>○参加方法 参加費:無料 ※着物の着用品がなくても参加はできます</p> <p>○参加特典</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)着物レンタル・着付けサービスあり(要予約) ※女性のみとなります 2)マイペースモビリティ(免許不要原動機付自転車(4輪))貸出サービスあり(要予約) 3)お茶会 場所:尾崎別院 ※両日20名様限定

<p>参加の流れ</p>	<p>○参加の流れ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>① 受付 場所:南海本線尾崎駅 東口 出口前「といるキッチン」 住所:尾崎町 96-3</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>② スタート 「映えスポットめぐり マップ」をもって周遊 スタート</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>③ 撮影 各スポットで映え 写真を撮ろう</p> </div> <div style="font-size: 2em;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>④ ゴール 撮った写真を提示</p> </div> <div style="font-size: 2em;">←</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>⑤ 景品ゲット 参加賞プレゼント ※泉州タオル 限定 100 名様とな ります</p> </div> <div style="font-size: 2em;">←</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>最後にアンケートにご協力を お願いします ※おススメの映えスポットを 教えてください</p> </div> </div>
	<p>○着物申し込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出:無料 ・貸出時間:10:00~15:00(時間の整理と人数) ・事前予約制:QR コードからお申し付けください ※着物の空きがあれば当日もお貸しいたします <p>○マイペースモビリティ(免許不要原付)申し込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出:無料 ・貸出時間:10:30~12:00、13:30~15:00 (各最大 3 台まで) ・事前予約制:QR コードからお申し付けください ※事務局側でヘルメット準備
<p>その他</p>	<p>○お茶会について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会より実施(40 名分) (1 回につき、11:30 分~、14:30 分~の各 10 名で 4 回実施) ・お茶会参加費:無料



2) スケジュール

時間	担当	11/4 (火)	11/9 (日)
8:45			
9:00		集合 (9時00分)	集合 (9時00分)
9:30		準備開始	準備開始
10:00		受付開始 受付：駅前のカフェ「といろキッチン」 着付け：とぐちビル モビリティ：阪南商工会前 ※随時、着物の貸し出し	受付開始 受付：駅前のカフェ「といろキッチン」 着付け：とぐちビル モビリティ：阪南商工会前 ※随時、着物の貸し出し
10:30	<p>■受付：事業者・市</p> <p>■スポット担当： 浪花酒造 (事業者 A)、 尾崎別院 (事業者 B) ※可能な範囲で、現地で映えスポットの魅力を紹介 ※スタッフと一緒にめぐってもよし</p> <p>■着付け：事業者 C</p> <p>■モビリティ： 事業者 D・事業者 E</p> <p>■参加賞・アンケート回収： 事業者・市 ※写真データ受け取り 一眼レフカメラの方には後日メールでいただくよう案内</p> <p>■情報発信 ※学生 A：作成 (裏面はスポットマップ)</p>		
11:00			
11:30		お茶会	お茶会
12:00			
12:30			
13:00			
13:30			
14:00			
14:30		お茶会	お茶会
15:00		着付け・受付終了	着付け・受付終了
15:30			
16:00			
16:30			
17:00	終了 (17時00分)	終了 (17時00分)	
17:30	片付け	片付け	
18:00	解散	解散	

3) 人員体制

【市民等】(スタッフ:●)

	11/4 (火)	11/9 (日)
事業者 A	●	●
事業者 B (+文化協会)	●	●
事業者 C	●	●
事業者 D (+事業者 E)	●	●
学生 A	—	—
市	●	●
事業者	●	△ (午後から)

4) 準備物

物品名	担当	備考
<input type="checkbox"/> 長机 (1台)・椅子 (1台)	市	呼び込み用にお店の外に設置
<input type="checkbox"/> 筆記用具	市	アンケート用
<input type="checkbox"/> アンケート用紙 (50部)	事業者	web 回答 (QR) も準備
<input type="checkbox"/> 周知用チラシ(スポットマップ含む)(100部)	事業者・学生	作成：学生
<input type="checkbox"/> モビリティカート (マイモビ)	事業者	4台
<input type="checkbox"/> POP	事業者	受付 (A4)
<input type="checkbox"/> ポスター (5部)	市	各スポットに設置
<input type="checkbox"/> 景品 (泉州タオル)	市	50枚 (マックス 100枚)
<input type="checkbox"/> お茶会 (40名分)	事業者	文化協会と連携

5) 実施結果

【開催概要】

実施日時 : 令和 7 年 11 月 4 日(火曜日)10:00 ~ 17:00

令和 7 年 11 月 9 日(日曜日)10:00 ~ 17:00

実施場所 : 駅周辺 (受付:尾崎駅前カフェ「といろキッチン」)

内 容 : 孝子越街道や尾崎別院、浪花酒造などの歴史・文化資源を着物姿でめぐるフォトラリーの実施

・着物レンタル・着付けサービス

・マイペースモビリティ(免許不要原動機付自転車(4輪))貸出

・お茶会 場所:尾崎別院

利用者数 : 令和 7 年 11 月 4 日(火曜日)

⇒着物 4 名、モビリティ 2 名、お茶会 5 名、その他 1 名

令和 7 年 11 月 9 日(日曜日)

⇒着物 3 名、モビリティ(雨天中止)、お茶会 8 名、その他 5 名

【実施風景】



申し込み受付（といろキッチン）



モビリティの貸出



着付け参加者（申し込み受付前）



着付け参加者（浪花酒造_庭）



着付け参加者（浪花酒造前）



空家活用班会場風景



お茶会運営（尾崎別院）



お茶会風景（尾崎別院）



お茶会風景（尾崎別院）



市役所周辺滞留班会場風景


6) アンケート調査結果

実施日時 : 令和 7 年 11 月 4 日(火曜日)10:00 ~ 17:00

令和 7 年 11 月 9 日(日曜日)10:00 ~ 17:00

回収数:10

アンケート調査票

<h3>阪南市「映えスポットのフォトラリー」 社会実験 アンケート</h3>	
<p>このアンケートは、阪南市・尾崎の歴史あるまちなみの魅力を再発見し、今後のまちづくりや観光促進に活かすためのものです。 ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。</p>	
<p>↑ オンライン回答</p>	
<p>【1】来場者について</p> <p>1. あなたの年代を教えてください。(該当するものに✓) <input type="checkbox"/> 10代未満 <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上</p> <p>2. 来場はどなたと一緒にされましたか？ <input type="checkbox"/> ひとりで <input type="checkbox"/> 家族と <input type="checkbox"/> 友人と <input type="checkbox"/> その他()</p> <p>3. お住まいを教えてください。 <input type="checkbox"/> 阪南市内 <input type="checkbox"/> 泉南市 <input type="checkbox"/> 岬町 <input type="checkbox"/> 泉佐野市 <input type="checkbox"/> 大阪府内 <input type="checkbox"/> 府外()</p> <p>4. 本社会実験をどこで知りましたか？ <input type="checkbox"/> 市の広報 <input type="checkbox"/> SNS(Instagram・X・LINE) <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 通りがかり <input type="checkbox"/> その他()</p>	
<p>【2】イベント内容について</p> <p>5. 利用されたサービスを教えてください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 着物レンタル・着付け <input type="checkbox"/> モビリティ貸出サービス <input type="checkbox"/> お茶会 <input type="checkbox"/> どれも利用していない</p> <p>6. 本日の周遊で訪れたスポット及び滞在時間を教えてください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 尾崎別院(分) <input type="checkbox"/> 浪花酒造(分) <input type="checkbox"/> 古民家スポット(駄菓子屋、レトロゲームなど)(分) <input type="checkbox"/> 海辺・風景スポット(分) <input type="checkbox"/> 市役所前の広場(分) <input type="checkbox"/> その他() 全体 (分)</p> <p>7. イベントの満足度を教えてください。 <input type="checkbox"/> とても満足 <input type="checkbox"/> 満足 <input type="checkbox"/> ふつう <input type="checkbox"/> やや不満 <input type="checkbox"/> 不満</p> <p>8. 「尾崎駅周辺のまちについて感じたことを教えてください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 写真映えるスポットが多かった <input type="checkbox"/> 歴史や雰囲気を感じた <input type="checkbox"/> 店の人や地域の人が温かかった <input type="checkbox"/> 歩きやすかった <input type="checkbox"/> 交通が少し不便だった <input type="checkbox"/> その他()</p>	
<p>【3】まちなみの魅力と今後について</p> <p>9. 尾崎駅周辺のまちなみをどのように感じましたか？ <input type="checkbox"/> とても魅力的 <input type="checkbox"/> 魅力的 <input type="checkbox"/> ふつう <input type="checkbox"/> あまり魅力を感じない</p> <p>10. 今後、この地域をより魅力的にするために必要だと思う施設や取組を教えてください。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 空家、古民家を活用したカフェ・ギャラリー <input type="checkbox"/> 休憩など憩える場所 <input type="checkbox"/> 映えるスポットの整備 <input type="checkbox"/> 定期的開催するイベント <input type="checkbox"/> SNSなどの発信強化 <input type="checkbox"/> 観光案内やマップ整備 <input type="checkbox"/> その他()</p>	
<p>【4】自由記入</p> <p>11. 今日のイベントで感じたこと、今後のまちづくりへのご意見・ご提案をお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	

1) 調査結果

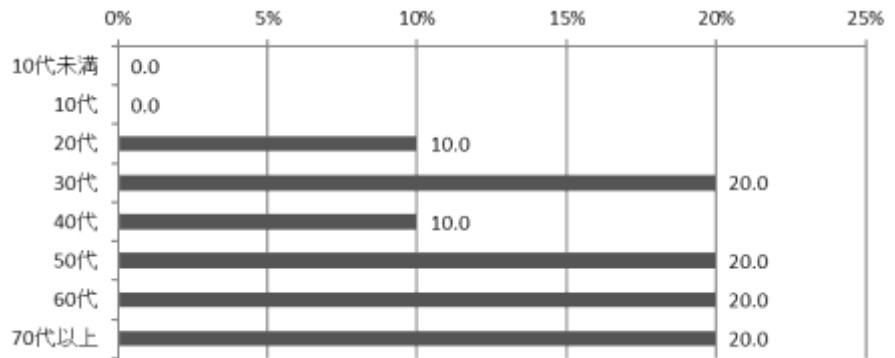
【1】来場者について

1. あなたの年代を教えてください。(該当するものに✓)

10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

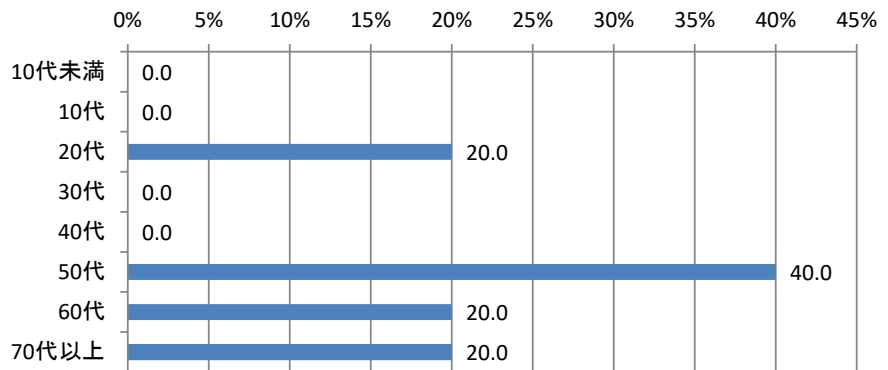
全日程(平日・休日)

総数	10	100.0%
10代未満		0.0%
10代		0.0%
20代	1	10.0%
30代	2	20.0%
40代	1	10.0%
50代	2	20.0%
60代	2	20.0%
70代以上	2	20.0%



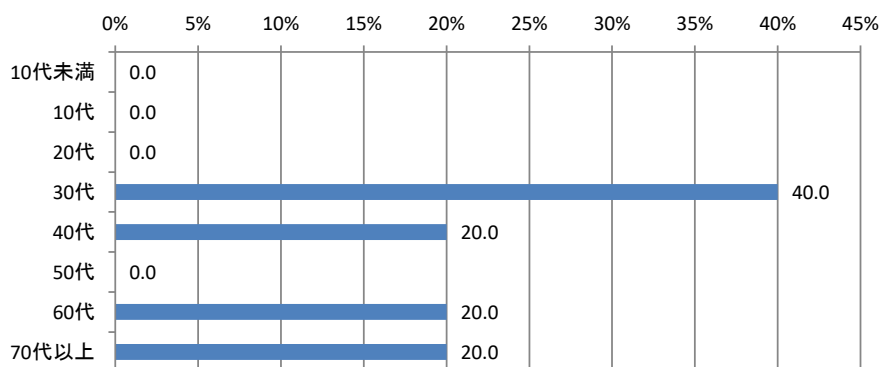
平日のみ

総数	5	100.0%
10代未満		0.0%
10代		0.0%
20代	1	20.0%
30代		0.0%
40代		0.0%
50代	2	40.0%
60代	1	20.0%
70代以上	1	20.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
10代未満		0.0%
10代		0.0%
20代		0.0%
30代	2	40.0%
40代	1	20.0%
50代		0.0%
60代	1	20.0%
70代以上	1	20.0%

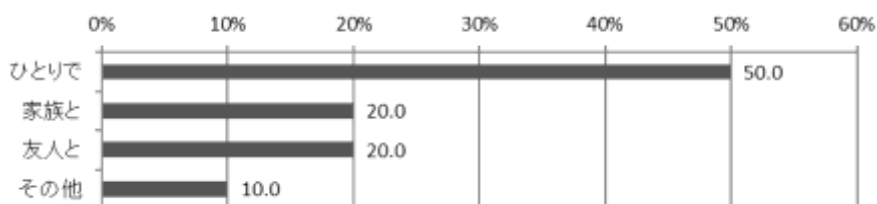


2. 来場はどなたと一緒にされましたか？

ひとりで 家族と 友人と その他()

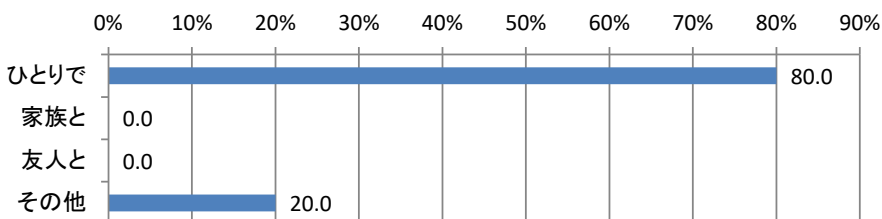
全日程(平日・休日)

総数	10	100.0%
ひとりで	5	50.0%
家族と	2	20.0%
友人と	2	20.0%
その他	1	10.0%



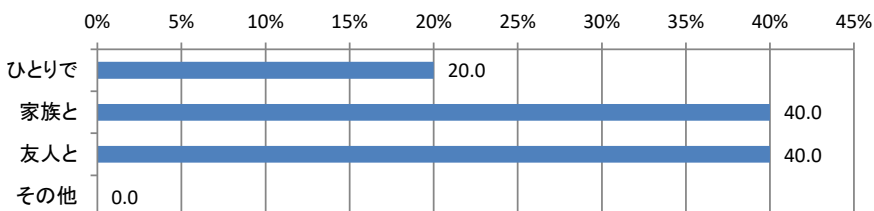
平日のみ

総数	5	100.0%
ひとりで	4	80.0%
家族と		0.0%
友人と		0.0%
その他	1	20.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
ひとりで	1	20.0%
家族と	2	40.0%
友人と	2	40.0%
その他		0.0%

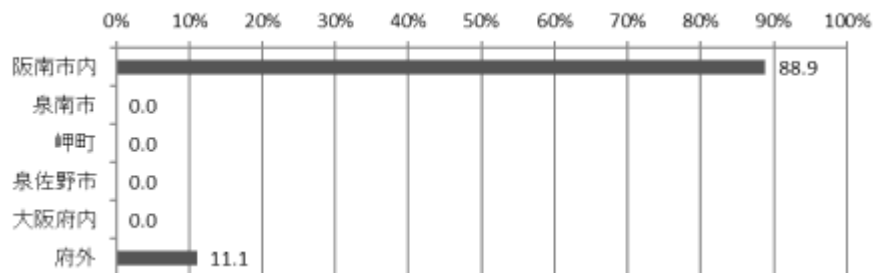


3. お住まいを教えてください。

阪南市内 泉南市 岬町 泉佐野市 大阪府内 府外()

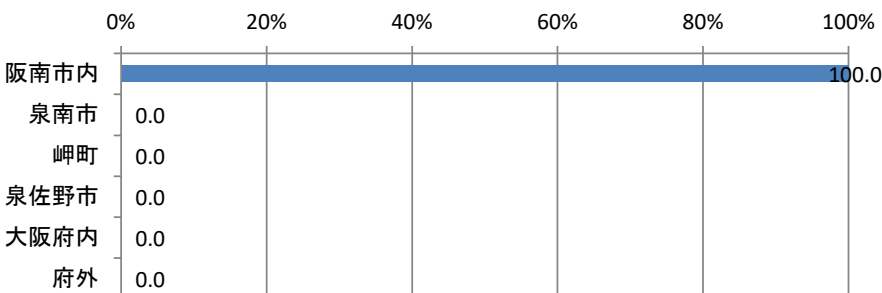
全日程(平日・休日)

総数	9	100.0%
阪南市内	8	88.9%
泉南市		0.0%
岬町		0.0%
泉佐野市		0.0%
大阪府内		0.0%
府外	1	11.1%



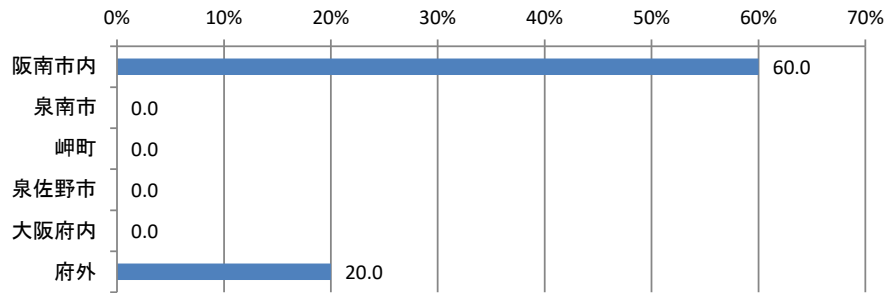
平日のみ

総数	5	100.0%
阪南市内	5	100.0%
泉南市		0.0%
岬町		0.0%
泉佐野市		0.0%
大阪府内		0.0%
府外		0.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
阪南市内	3	60.0%
泉南市		0.0%
岬町		0.0%
泉佐野市		0.0%
大阪府内		0.0%
府外	1	20.0%



4. 本社会実験をどこで知りましたか？

- 市の広報
 SNS (Instagram・X・LINE)
 友人・知人の紹介
 通りがかり
 その他()

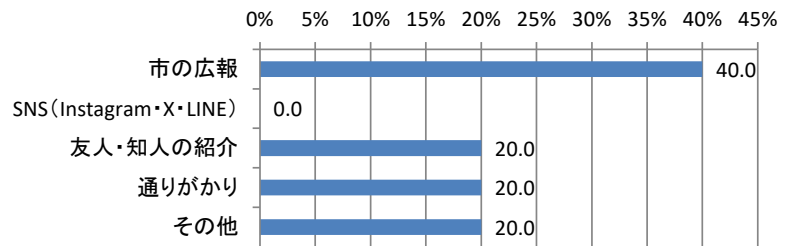
全日程(平日・休日)

総数	9	100.0%
市の広報	4	44.4%
SNS (Instagram・X・LINE)		0.0%
友人・知人の紹介	3	33.3%
通りがかり	1	11.1%
その他	1	11.1%



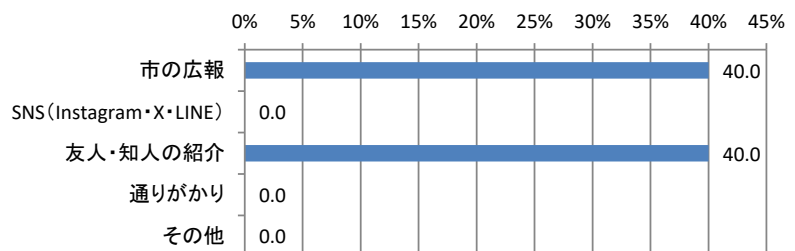
平日のみ

総数	5	100.0%
市の広報	2	40.0%
SNS (Instagram・X・LINE)		0.0%
友人・知人の紹介	1	20.0%
通りがかり	1	20.0%
その他	1	20.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
市の広報	2	40.0%
SNS (Instagram・X・LINE)		0.0%
友人・知人の紹介	2	40.0%
通りがかり		0.0%
その他		0.0%



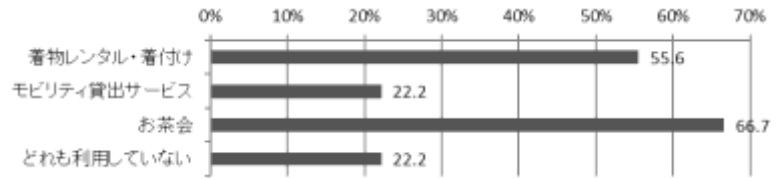
【2】イベント内容について

5. 利用されたサービスを教えてください。(複数回答可)

- 着物レンタル・着付け モビリティ貸出サービス お茶会 どれも利用していない

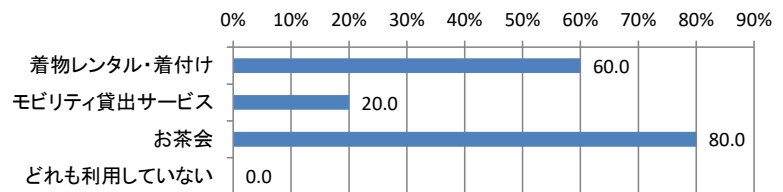
全日程(平日・休日)

総数	9	100.0%
着物レンタル・着付け	5	55.6%
モビリティ貸出サービス	2	22.2%
お茶会	6	66.7%
どれも利用していない	2	22.2%



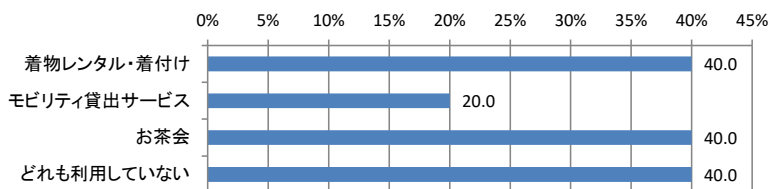
平日のみ

総数	5	100.0%
着物レンタル・着付け	3	60.0%
モビリティ貸出サービス	1	20.0%
お茶会	4	80.0%
どれも利用していない		0.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
着物レンタル・着付け	2	40.0%
モビリティ貸出サービス	1	20.0%
お茶会	2	40.0%
どれも利用していない	2	40.0%



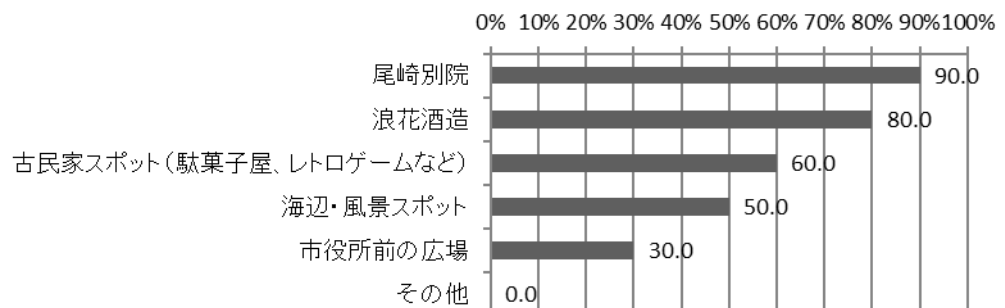
6. 本日の周遊で訪れたスポット及び滞在時間を教えてください。(複数回答可)

- 尾崎別院(分) 浪花酒造(分) 古民家スポット(駄菓子屋、レトロゲームなど) (分)
 海辺・風景スポット(分) 市役所前の広場(分) その他() 全体(分)

全日程(平日・休日)

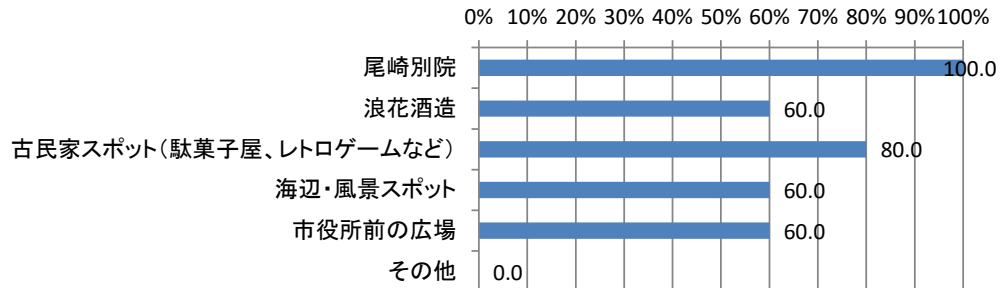
総数	10	100.0%	平均滞在時間
尾崎別院	9	90.0%	約 21.4 分
浪花酒造	8	80.0%	約 7.8 分
古民家スポット(駄菓子屋、レトロゲームなど)	6	60.0%	約 18.6 分
海辺・風景スポット	5	50.0%	約 4.8 分
市役所前の広場	3	30.0%	15 分
その他		0.0%	0 分

※全体滞在時間の平均は 120 分



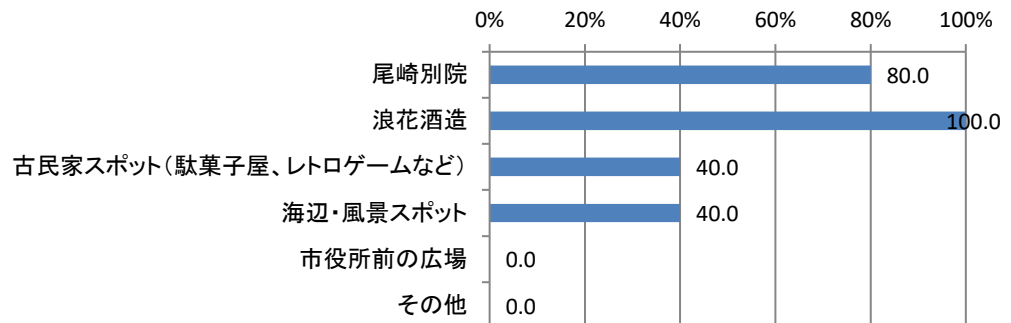
平日のみ

総数	5	100.0%	平均滞在時間
尾崎別院	5	100.0%	約 26.3 分
浪花酒造	3	60.0%	10 分
古民家スポット(駄菓子屋、レトロゲームなど)	4	80.0%	約 9.3 分
海辺・風景スポット	3	60.0%	3.5 分
市役所前の広場	3	60.0%	15 分
その他		0.0%	0 分



休日のみ

総数	5	100.0%	平均滞在時間
尾崎別院	4	80.0%	15 分
浪花酒造	5	100.0%	約 6.8 分
古民家スポット(駄菓子屋、レトロゲームなど)	2	40.0%	約 33 分
海辺・風景スポット	2	40.0%	6 分
市役所前の広場		0.0%	0 分
その他		0.0%	0 分

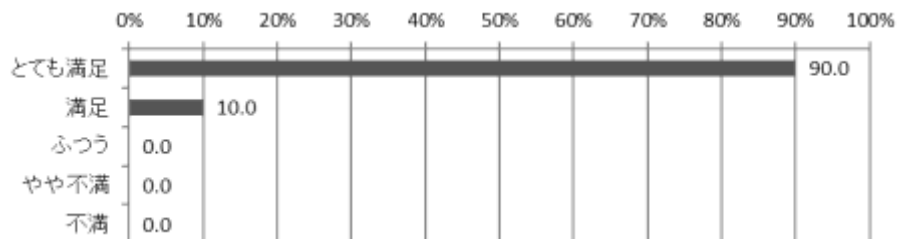


7. イベントの満足度を教えてください。

とても満足 満足 ふつう やや不満 不満

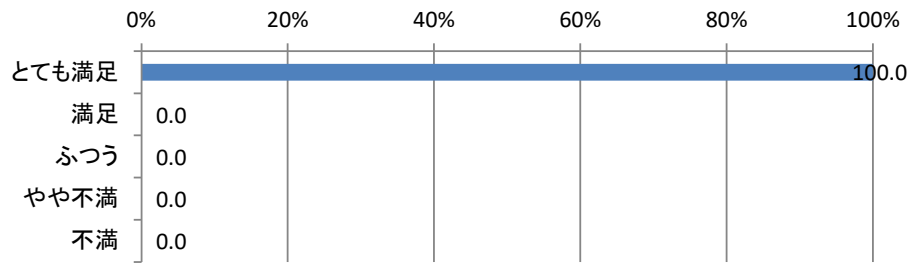
全日程(平日・休日)

総数	10	100.0%
とても満足	9	90.0%
満足	1	10.0%
ふつう		0.0%
やや不満		0.0%
不満		0.0%



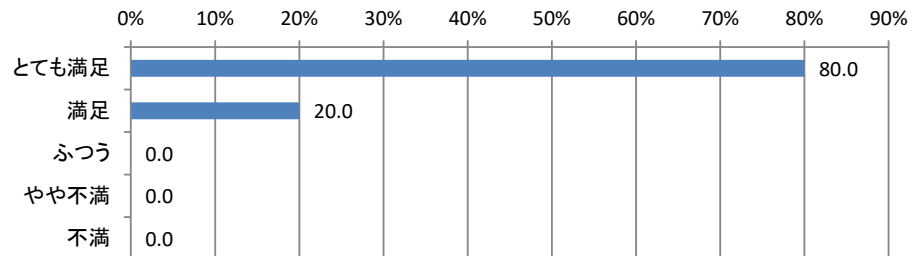
平日のみ

総数	5	100.0%
とても満足	5	100.0%
満足		0.0%
ふつう		0.0%
やや不満		0.0%
不満		0.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
とても満足	4	80.0%
満足	1	20.0%
ふつう		0.0%
やや不満		0.0%
不満		0.0%

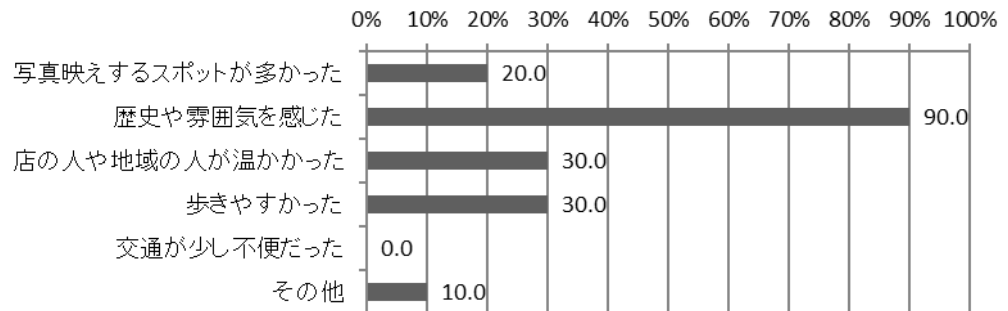


8. 尾崎駅周辺のまちについて感じたことを教えてください。(複数回答可)

- 写真映えするスポットが多かった
 歴史や雰囲気を感じた
 店の人や地域の人が温かかった
 歩きやすかった
 交通が少し不便だった
 その他()

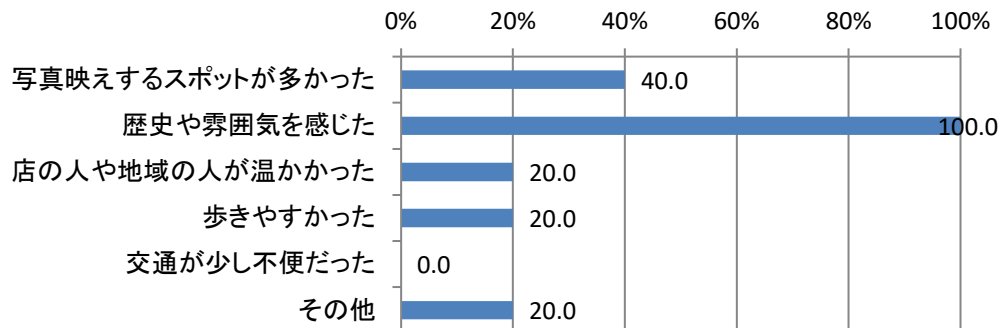
全日程(平日・休日)

総数	10	100.0%
写真映えするスポットが多かった	2	20.0%
歴史や雰囲気を感じた	9	90.0%
店の人や地域の人が温かかった	3	30.0%
歩きやすかった	3	30.0%
交通が少し不便だった		0.0%
その他	1	10.0%



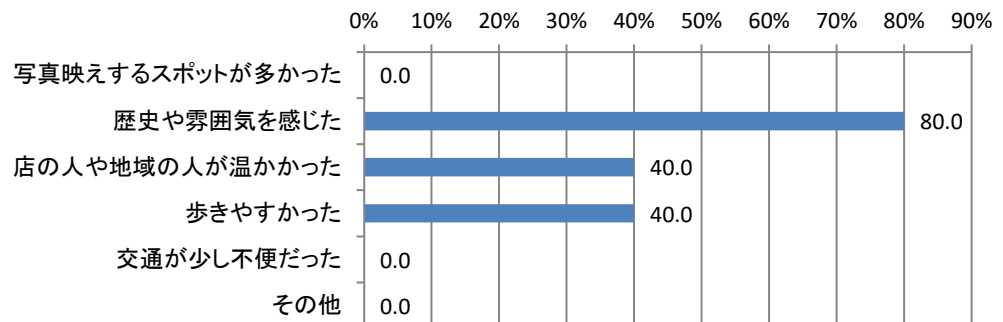
平日のみ

総数	5	100.0%
写真映えするスポットが多かった	2	40.0%
歴史や雰囲気を感じた	5	100.0%
店の人や地域の人が温かかった	1	20.0%
歩きやすかった	1	20.0%
交通が少し不便だった		0.0%
その他	1	20.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
写真映えするスポットが多かった		0.0%
歴史や雰囲気を感じた	4	80.0%
店の人や地域の人が温かかった	2	40.0%
歩きやすかった	2	40.0%
交通が少し不便だった		0.0%
その他		0.0%



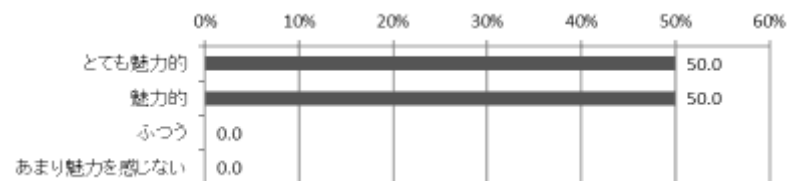
【3】まちなみの魅力と今後について

9. 尾崎駅周辺のまちなみをどのように感じましたか？

とても魅力的 魅力的 ふつう あまり魅力を感じない

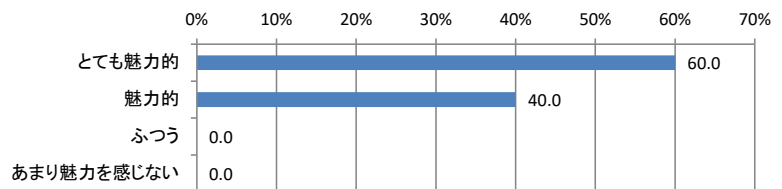
全日程(平日・休日)

総数	10	100.0%
とても魅力的	5	50.0%
魅力的	5	50.0%
ふつう		0.0%
あまり魅力を感じない		0.0%



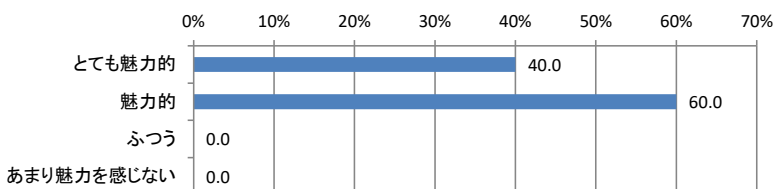
平日のみ

総数	5	100.0%
とても魅力的	3	60.0%
魅力的	2	40.0%
ふつう		0.0%
あまり魅力を感じない		0.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
とても魅力的	2	40.0%
魅力的	3	60.0%
ふつう		0.0%
あまり魅力を感じない		0.0%

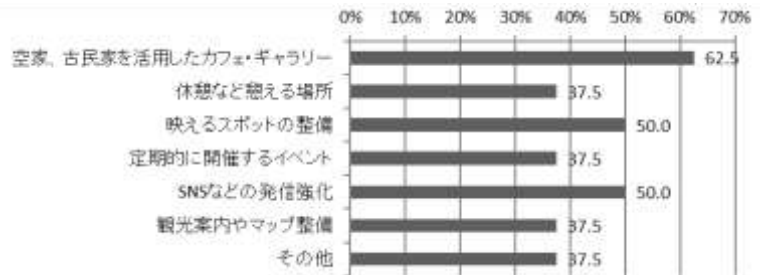


10. 今後、この地域をより魅力的にするために必要だと思う施設や取組を教えてください。(複数回答可)

- 空家、古民家を活用したカフェ・ギャラリー
 休憩など憩える場所
 映えるスポットの整備
 定期的を開催するイベント
 SNSなどの発信強化
 観光案内やマップ整備
 その他()

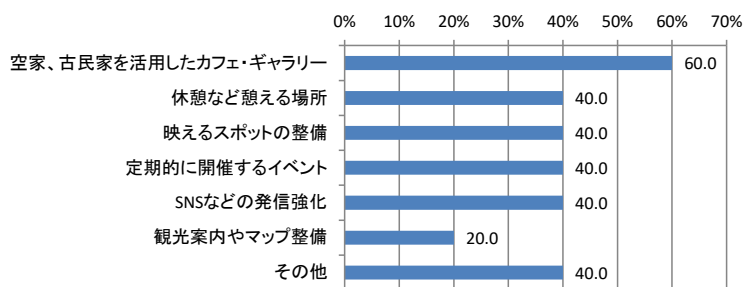
全日程(平日・休日)

総数	8	100.0%
空家、古民家を活用した カフェ・ギャラリー	5	62.5%
休憩など憩える場所	3	37.5%
映えるスポットの整備	4	50.0%
定期的に開催するイベント	3	37.5%
SNSなどの発信強化	4	50.0%
観光案内やマップ整備	3	37.5%
その他	3	37.5%



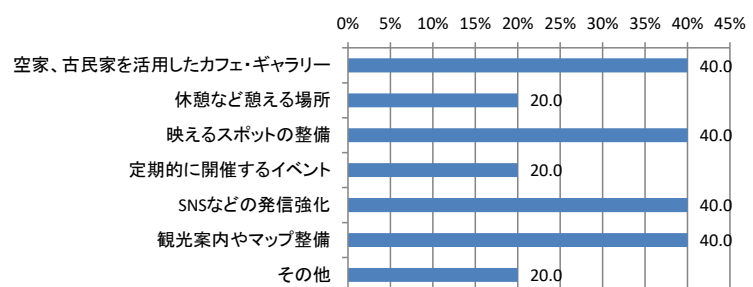
平日のみ

総数	5	100.0%
空家、古民家を活用した カフェ・ギャラリー	3	60.0%
休憩など憩える場所	2	40.0%
映えるスポットの整備	2	40.0%
定期的に開催するイベント	2	40.0%
SNSなどの発信強化	2	40.0%
観光案内やマップ整備	1	20.0%
その他	2	40.0%



休日のみ

総数	5	100.0%
空家、古民家を活用した カフェ・ギャラリー	2	40.0%
休憩など憩える場所	1	20.0%
映えるスポットの整備	2	40.0%
定期的に開催するイベント	1	20.0%
SNSなどの発信強化	2	40.0%
観光案内やマップ整備	2	40.0%
その他	1	20.0%



【4】自由記入

11. 今日のイベントで感じたこと、今後のまちづくりへのご意見・ご提案をお書きください。

① 参加体験に関する評価・感想

知っている街なのに、新しい発見があり嬉しかった
思ったより楽しく、着物で歩いていたら声をかけてもらえた
古い建物を歩いて巡ることで心が安らいだ
雨でも、普段と異なる景色が楽しめた
レトロゲームなど子どもも楽しめる企画がよかった
南側は普段行かないが、行く機会になり楽しかった
皆さんがとても優しく、安心して参加できた

→ 周遊を通じた「発見」「楽しさ」「人の温かさ」に関する肯定的な意見が多数

② まちなみ・地域資源に関する評価

泉州は素晴らしい地域
人が住んでいることでまちなみが維持される
お寺・神社も巡るとよい
カキ小屋との回遊連携の可能性(待ち時間に利用したい)

→ 既存の歴史文化資源への評価、回遊連携の広がりを示す意見がある

③ 誘導・案内に関する改善意見

古民家の場所がわかりにくい
グループ案内と撮影担当が必要
道が狭く、雨天時の水たまりが気になった
参加者の目印(名札など)があるとスポットでの対応がしやすい
市内がもっとわかる案内が必要

子ども連れは車に気をつける必要があり、安心して歩ける動線の工夫がほしい

→ 回遊イベントとしての“導線・案内・安全面”の改善ポイントが明確に示されている

④ まちづくりへの提案・要望

洋風カフェなど、新しい魅力づくりもあるとよい
イベントとしてはにぎわいがあるが、普段は過度な混雑を避けたいとの意見も
いろいろなスポットで回遊できるような連携強化を希望

→ 「景観と暮らしに配慮しつつ、にぎわい・多様な魅力を創出する」方向性が求められている

7) 実施効果検証

分析結果(来訪者像・利用実態・満足度の傾向)、よかった点(成果)、課題・改善点について、整理し、今後の方向性とさらなる取組(案)を整理する。

1. 分析結果

【1】来訪者像の傾向

① 年代構成

平日:50・60・70代中心の“地域の大人・高齢層”

休日:30・40代中心の“アクティブ層・子育て世帯”

➡ 全体として、30～70代が均等に分布。

② 同行者

- 全体ではひとり来場 50% と多い
- 平日:80%がひとり＝地域住民の散策ニーズ
- 休日:家族・友人が80%＝“レジャー利用”色が強い

➡ 平日＝個人散策、休日＝交流型・体験型 に変化。

③ 居住地

- 来場者の9割が阪南市内(平日は100%)
- 休日のみ「府外」来訪が2割と増える

➡ 平日は“地元のまち再発見”／休日は“外からのミニ観光来訪” に変化。

④ 情報入手経路

- 市広報(44%)と知人・友人紹介(33%)が中心
- SNSによる集客は0%

➡ 特に SNS 流入が弱く、紙広報＋口コミという特徴。

【2】利用実態の分析

① 利用されたサービス

- お茶会(67%)
- 着物レンタル(56%)
- モビリティ貸出(22%)

平日:お茶会 80%／着物 60%

休日:利用なし 40%と分散 ※雨天のためモビリティの中止が影響

➡ 平日は少人数で“体験をゆっくり楽しむ”傾向。

② 各スポットの滞在時間

全体平均 120 分(2 時間)

● 平日の特徴

- 尾崎別院 26.3 分(休日 15 分より長い)
- 古民家 9.3 分(休日 33 分より短い)

➡ 平日:歴史文化の鑑賞型の周遊

● 休日の特徴

- 浪花酒造:5 人が来訪
- 古民家:滞在 33 分と長い(親子が多いため)

➡ 休日:体験・交流型の滞在

【3】満足度

- 全体:とても満足 90%／満足 10%
- 平日:100%が「とても満足」
- 休日:80%が「とても満足」

➡ 参加者満足度は極めて高い

➡ 体験の質が良い・混雑が少ないため高評価

【4】尾崎駅周辺のまちの印象

- 「歴史や雰囲気を感じた」90%
- 「温かかった」「歩きやすかった」各 30%
- 写真映え 20%

平日は“歴史性”の評価が強い(100%)

休日は“歩きやすさ”“人の温かさ”の評価が高い

➡ 歴史景観の価値が再認識されている。

【5】必要な取組・施設

- 古民家カフェ・ギャラリー(63%)
- 映えるスポット(50%)
- SNS 発信強化(50%)
- 休憩場所(37%)
- 観光マップ(37%)

➡ 「空間整備」「情報発信」「回遊しやすさ」の 3 要素が強いニーズ

2. 平日と休日の違い(比較分析)

観点	平日	休日
来場者	地元シニア中心	子育て世帯・若年層中心
来場形態	ひとり利用 80%	家族・友人 80%
主な過ごし方	歴史鑑賞・ゆっくり散策	体験・親子で楽しむ
滞在時間	尾崎別院で長く滞在	古民家で長く滞在
満足度	100%とても満足	80%とても満足
ニーズ	休憩・案内・落ち着いた空間	映えるスポット・SNS 効果

➡ 平日＝落ち着いた大人の歴史散策、休日＝体験型・学び型のレジャーコース、この“二層構造”を前提に企画を組むと効果的

3. よかった点(成果)

- ① 歴史的まちなみの価値が再発見された
 - 「歴史や雰囲気を感じた」90%
 - 「普段行かない南側に行った」など、地域再発見の効果が大きい。
- ② 着物・モビリティ・お茶会の組み合わせが高評価
 - 体験型コンテンツが満足度につながった。
- ③ 地域住民の温かさや交流が価値として認識された
 - 「声をかけてもらえた」「優しかった」という意見多数

4. 課題・改善点

- ① 市外ニーズの把握
 - 参加された方の平均滞在時間は 2 時間と回遊性が一定機能したが、市外からの参加が見込めず、主ターゲットに向けた検証ができなかった
 - ② 案内不足・場所が分かりにくい
 - 自由記述でも多数
- ➡ 誘導サイン・地図・スマホナビが必須
- ③ スポットの存在が外部に浸透していない
 - SNS 経由が 0%
 - “地元の中だけのイベント”状態
- ➡ 情報発信が弱い

④ 安全面の課題

- 狭い道路・雨天の水たまり・車への注意

➡ 安全なルート設計・整備が必要

⑤ 休憩場所の不足

- 高齢層・親子にとっては“腰かける場”が必須

➡ ベンチ・縁側的空間の整備要望が高い



8) 今後の方向性とさらなる取組(案)

方向性①:「歴史文化 × 写真映え × 体験」の周遊プログラム化

- 今回の内容の評価から、着物レンタル、お茶会、古民家活用、歴史街道のストーリー、海辺や街角の写真スポットなど、非日常を感じられる素材が揃っている。
→ “歩く旅”として打ち出すために、ハード・ソフト整備が必要。

方向性②:古民家・空家を活用した“滞在拠点”の整備

- 特に要望が多かったカフェ・軽食、ギャラリー、映えスポットといった、小規模な拠点が点在すると回遊性が飛躍的に高まる。

方向性③:地域住民と観光客の両立を考慮した歩行空間整備

- 歴史的・文化的景観との調和を意識した道路環境の工夫(ルート明示等)を行い、日常的に安心して歩ける歩行空間の質の向上を図る。

方向性④:案内サイン・地図・SNS 発信の一体的強化

- 意見から明確になった不足点として、わかりやすい地図、周遊ルート案内、SNS での写真発信など、受け入れ環境の整備が回遊促進のカギ。

方向性⑤:定期開催で“続けたくなる周遊”を形成

- 「定期的なイベント希望」という声が多く、継続性が重要なポイント。季節ごとの着物周遊、月 1 のお茶会 × 周遊、街角スタンプラリーなど、持続型のプログラムを育てられる余地が大きい。

4. 社会実験ふりかえり

(1) 目的

3つの社会実験の実施結果を踏まえ、企画段階から参画した市民ワークショップメンバーとともに効果や課題を検証し、今後の展開につなげることを目的として、ふりかえりの機会を設けた。

あわせて、事業の成果を整理するとともに、より持続可能で参加しやすい官民協創の運営体制のあり方について意見交換を行い、次年度以降の実施体制の検討につなげることを目的とした。

(2) 開催概要

3つの社会実験について、事務局より実施内容およびアンケート結果等を整理した報告を行ったうえで、参加者による意見交換を実施した。

意見交換は、以下の2つのテーマに沿って行った。

テーマ1:効果検証について

テーマ2:運営・実施体制について

(3) 実施報告

実施した社会実験の概要および結果を踏まえ、得られた成果や取組みにおける感想について、以下に取りまとめた。

■日時 2026年1月15日(木)18:30~20:30	
■会場 阪南市役所 3階 全員協議会室	
■出席者 市民9名 学生11名	
■意見交換とりまとめ	
テーマ1:効果検証について	
目的・仮説の不明確さ	・にぎわいの定義がわからなかった ・「何の実験だったの?」と他市民から聞かれた ・仮説や目標、目指す状態が共有されていなかった ・「企画をやること」が目的になっていたのではないかと ・社会実験後にどういう状態を目指すのかが見えなかった
効果測定の妥当性への疑問	・参加者が少なく、効果が測れていないのではないかと ・市がやれる規模感が小さく、検証として十分だったか疑問 ・経済効果なども含めた検証が必要ではないかと
一定の成果・ポジティブ評価	・限られた条件の中で人が集ったことは、初めての試みとしては、一定の成果と評価できる ・駄菓子・レトロゲームは家族連れに好評 ・楽しく実施できた ・「また続けたい」「協力したい」という意向など
テーマ2:運営・実施体制について	
準備期間・会議回数の不足	・準備期間が短すぎる(2か月) ・もっと会議を重ねるべきだった
役割・主体の不明確さ	・「市民主体」と言われながら、実際の裁量は限定的 ・主体が誰なのか曖昧 ・官から民への設計が不十分
広報・周知の課題	・周知期間が短い、宣伝不足 ・阪南TV、公式LINEなど他媒体も使えた ・参加者かどうか分からない(目印が必要) ・道案内・駐車場案内が不十分

広報・周知の課題	<ul style="list-style-type: none">・周知期間が短い、宣伝不足・阪南 TV、公式 LINE など他媒体も使えた・参加者かどうか分からない(目印が必要)・道案内・駐車場案内が不十分
----------	--

■ふりかえりのまとめ

本社会実験は、市民参画のもとで企画・実施までを行うことができた点において、一定の成果があったといえる。限られた準備期間や条件の中ではあったものの、各企画において来訪者の参加が見られ、「楽しかった」「今後も続けたい」といった前向きな意見も得られたことは、今後の展開に向けた基盤となるものである。

一方で、出席者からは多くの課題もあげられた。特に、「にぎわいの定義がわからなかった」「何の実験だったのか説明しづらい」といった意見に代表されるように、社会実験の目的や仮説、目指す将来像の共有が十分でなかった点は大きな課題である。また、「市民主体」と位置付けながらも、実際の裁量や役割分担が明確でなく、主体が曖昧であったとの指摘もあり、官民の関わり方や運営体制の整理が不十分であったことが浮き彫りとなった。

5. 次年度以降の展開

(1) 次年度以降の展開

本社会実験を通じて、尾崎駅周辺には歴史文化資源や古民家、落ち着いたまちなみなど、多様な地域資源が存在していることが改めて確認された。

また、市民参画のもとで実施した取組により、まちづくり活動をより効果的かつ持続的に展開していくためには、目的や目指す将来像の共有、役割分担の明確化、広報手法の充実など、運営面の工夫を重ねることの重要性も確認された。あわせて、企画・運営を進める過程において、地域との信頼関係を丁寧に築きながら進めていくことの必要性も共有された。

これらを踏まえ、次年度以降は「地域の魅力を活かしながら、市民が日常的に利用し、滞在し、交流できる空間を育てていくこと」を基本方向とする。単発のイベントにとどまらず、まちづくり企画として、子どもから大人までが気軽に立ち寄り、安心して歩き、過ごすことのできる“普段づかいのまちなか”を段階的に創出していく。

その実現に向けては、公共空間や空家・古民家の利活用を進めるとともに、市民や民間主体が継続的に関われる仕組みづくりを強化する。また、まちづくりをコーディネートし、多様な主体をつなぎながら取組を伴走支援できる人材の確保・育成を図り、地域内外の担い手が育つ環境を整える。

行政は制度面・環境整備面での支援を担い、民間や地域主体が企画・運営を担うことで、それぞれの強みを活かした官民協働のまちづくりへと発展させていく。その際、地域とのより良い関係性を築きながら、小さな実践を積み重ねることにより、持続可能な体制へとつなげていく。

次年度は、協働体制の構築と具体的な小規模実装を重ねながら、尾崎駅周辺を「日常に開かれた心地よいまちなか」へと着実に深化させていく。

【次年度に具体的に着手すべき3つの重点アクション(案)】

次年度は、「官民協働による持続的なまちづくり体制の構築」と「公共空間・空家を活かした日常的な滞留空間づくり」を軸に、段階的に取組を進める。あわせて、尾崎駅周辺の特定エリアにとどまらず、周辺に点在する公共空間や空家等への展開可能性についても検討を行い、面的な広がりを意識した取組へと発展させていく。

① 官民連携の実施体制づくり

- 役割分担の明確化
- 民間主体の社会実験の設計
- 公共空間利用の調整

② 道路空間・滞留空間の制度整備と小規模実装

- ベンチ・キッチンカー等の道路空間利用の緩和
- 公共施設・空間等により“日常的に使える広場”を実現

③ 民間による空家活用・企画提案の推進

- 古民家利活用の公募
- カフェ・ギャラリーの誘致
- SNS 発信を民間と協力して強化

(2) 推進体制

本事業の推進にあたっては、これまで地域内で積み重ねられてきた多様な主体による活動や議論の蓄積を基盤とし、それらを有機的に結び直すことで、官民が対等な立場で議論・企画・実践を行うネットワーク型プラットフォームとして、新たな「つながる場」を構築する。

本事業では、この「つながる場」を推進体制の主軸として位置づけ、関係主体が参画する協議の場として運営しながら、取組の方向性や具体的な事業展開について検討を進めていく。

これまで阪南市では、企業・団体・市民などがそれぞれの目的のもとでまちづくり活動やネットワーク形成を進めてきた。また、本事業では「尾崎駅周辺まちの会議」を設置し、駅周辺の将来像や具体的な取組について市民や関係者との議論を重ねてきた。さらに、トライアルサウンディング等を通じて参画する団体・事業者との関係性も構築されている。

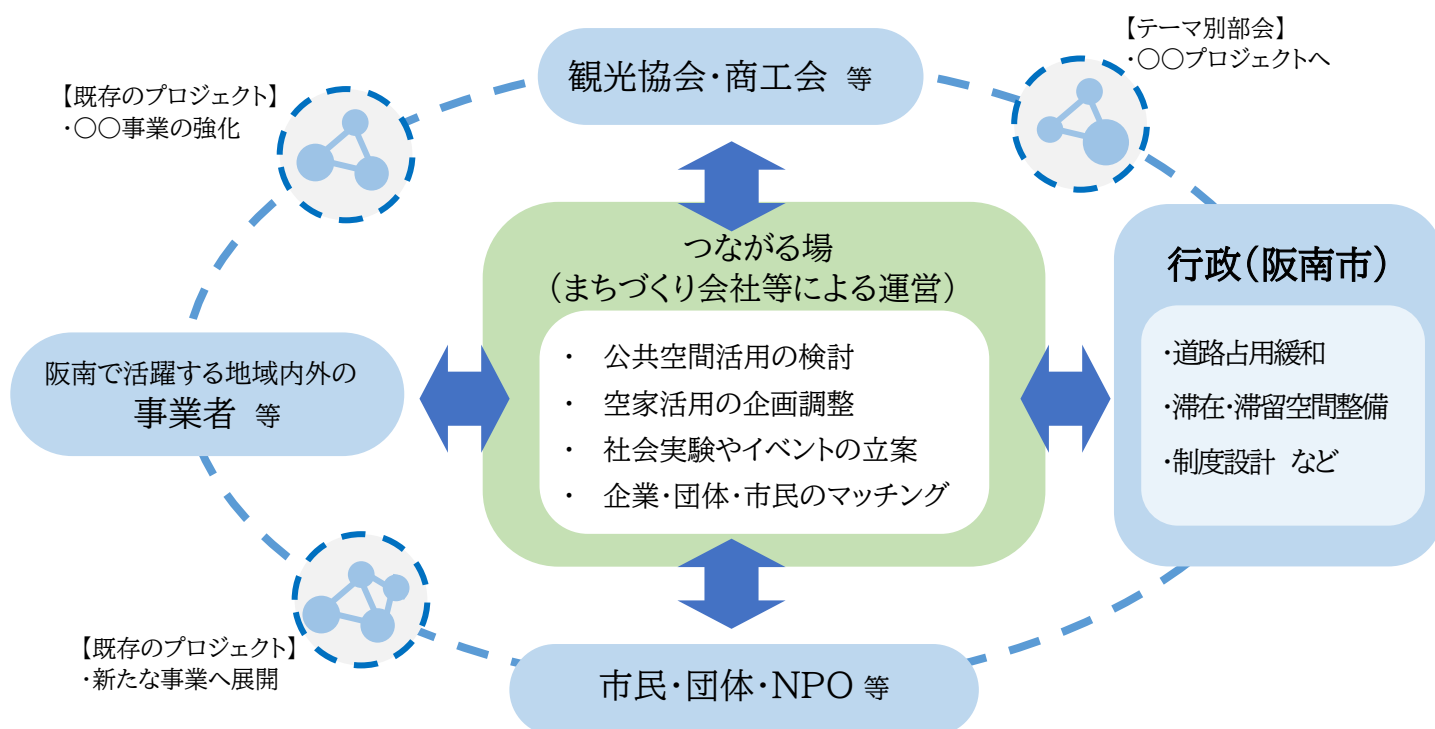
今後は、これら個別に存在してきた活動や議論の場を発展的に統合し、行政・企業・市民・まちづくり団体など多様な主体が参画する共創の場として、「つながる場」を発展させていく。

「つながる場」で議論・構想された内容は、テーマ別の部会やプロジェクトチームとして整理し、それぞれの目的や専門性に応じた枠組みで実践へと展開する。必要に応じて新たな部会やプロジェクトを立ち上げ、民間主体による取組へと発展させていく仕組みを想定する。

これにより、議論から実践へ、実践から次の議論へとつながる循環構造を形成し、継続的にまちづくり活動が広がる体制を構築する。

さらに、こうした取組を通じて多様な主体の連携が深まり、有機的なネットワークが形成されることで、地域内の企業、団体、市民などが主体的に参画する持続的な運営体制へと発展させていく。将来的には、エリアマネジメントや公共空間活用、地域プロジェクトの企画・運営を担うまちづくり会社等の組織形成も視野に入れながら、自立的にまちづくりが推進される仕組みの構築を目指す。

「つながる場」は官民が対等な立場で議論・企画・実践を行う ネットワーク型プラットフォーム

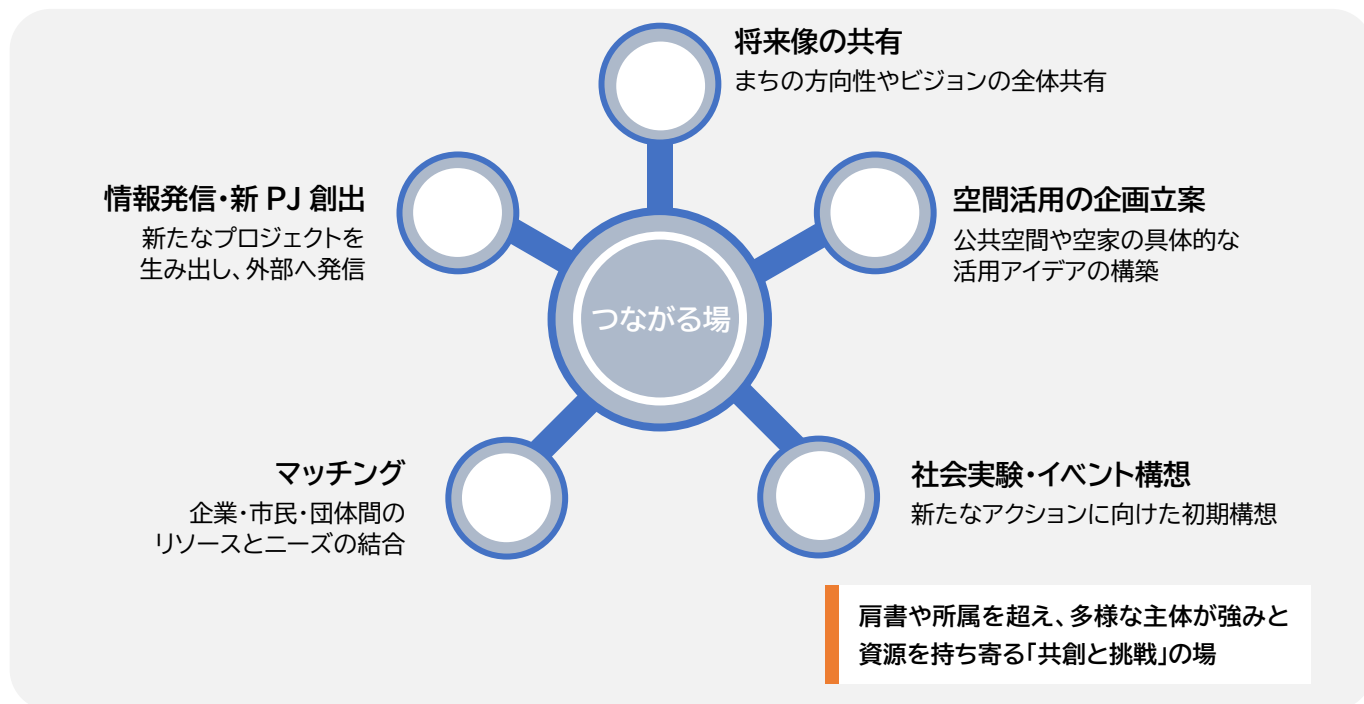


■ 新たな「つながる場」の役割

新たな「つながる場」は、阪南版エリアプラットフォームの“HUB(結節点)”として位置づける。

ここでは、まちの将来像や方向性の共有を図るとともに、公共空間活用や空家活用の企画立案、社会実験・イベントの構想、企業・市民・団体間のマッチング、新たなプロジェクトの創出、情報発信などを行う。

肩書や所属を超えて多様な主体が参画し、それぞれの強みや資源を持ち寄りながら、共創と挑戦を育む場とする。



■ 市民・事業者・地域団体等の役割

市民、市内外の事業者、観光協会、商工会、NPO 等の多様な主体は、それぞれが持つ知識や経験、ネットワークを活かしながら、「つながる場」に参画し、公共空間活用や空家活用、イベント等の企画・実践の担い手となる。

また、地域資源の活用や情報発信、参加者同士の連携・マッチングなどを通じて、新たなプロジェクトの創出や活動の広がりを生み出し、地域の魅力向上と持続的なまちづくりの推進に寄与する役割を担う。





■ 行政の役割

行政は、道路占用緩和などの制度整備、滞在空間整備等のハード支援、公共空間利用の調整、初動支援・伴奏支援を担い、実践の土台を整えるなど、行政は民間や市民が主体的に行う企画・運営を支える立場として機能をする。

【補足資料】

(1) ワークショップ資料

第1回ワークショップ_スライド資料(1)

	<h2>市民協働・共創事業で、 社会実験等から恒常的な まちづくり活動へ</h2>
<h3>現状と課題</h3> <ul style="list-style-type: none">◆本市の中心地である尾崎駅周辺エリアは、市役所や病院、小売店舗などが集積しており、これらの都市機能を活かし、持続可能なまちへと発展させていくことが求められています。◆令和7年度に行う社会実験の取組などを踏まえ、市民共創・公民連携により、継続して賑わいを創出する仕組みづくりが求められています。 	<h3>事業の目的・目標</h3> <p>日常に人がつどい・賑わいのある 尾崎駅周辺エリアの創造</p> <p>エリアマネジメントの 自立運営体制の構築</p>
<h2>ワークショップ等の開催</h2> <p>令和6年度_ふりかえり</p>	<h3>勉強会</h3> <p>2024年11月18日(月)</p> <p>エリアマネジメントを専門とする山口大学大学院教授の宋俊煥氏を講師として招き、他市事例の紹介を交えながら、まちづくりを進めるための知識や手法を学びました。</p>  

ワークショップ

2024年11月25日(月)、2025年1月15日(水)

尾崎駅周辺エリアの価値向上を目指して、利用者の視点から、エリアの魅力・課題、将来像やニーズについて話し合い、今後の取組アイデアについて一緒に考えました。



開催概要

	第1回	第2回
日時	2024年11月25日(月) 18時30分～20時30分	2025年1月15日(水) 18時30分～20時30分
場所	阪南市役所 3階 全員協議会室	
対象	市民、市内事業者、尾崎駅周辺のまちづくりに興味のある方	
参加者	32名	22名
プログラム	1. 開会、趣旨説明 2. 自己紹介 3. グループワーク ①使えそうな場所、時間をさがそう ②エリアの将来像について 4. アンケート、閉会	1. 開会、趣旨説明 2. 前回のふりかえり 3. グループワーク 「4つのテーマに分かれて、方向性や取組案を考えよう」 ①滞留空間・居場所づくり ②地域イベントの開催 ③空き家・空き空間の活用 ④地域の情報発信 4. 市からの案内 5. アンケート、閉会

対象エリア



ワークショップのアイデア

- (1) 滞留空間・居場所づくり
- (2) 地域イベントの開催
- (3) 空き家・空き空間の活用
- (4) 地域の情報発信
- (5) 交通とアクセス

各アクションについて、実施時期やターゲット、主体や実施に向けたポイントを整理しました

アクション	実施時期	ターゲット	主体	実施に向けたポイント
滞留空間・居場所づくり	2025年度	市民、事業者	市、事業者	既存の空き家・空き空間を有効活用し、滞在可能な空間を創出する。
地域イベントの開催	2025年度	市民、事業者	市、事業者	地域の魅力を発信し、コミュニティを醸成する。
空き家・空き空間の活用	2025年度	市民、事業者	市、事業者	空き家・空き空間の情報を公開し、活用を促進する。
地域の情報発信	2025年度	市民、事業者	市、事業者	地域の魅力を発信し、認知度を高める。
交通とアクセス	2025年度	市民、事業者	市、事業者	交通アクセスを改善し、利便性を高める。

アクション	実施時期	ターゲット	主体	実施に向けたポイント
滞留空間・居場所づくり	2025年度	市民、事業者	市、事業者	既存の空き家・空き空間を有効活用し、滞在可能な空間を創出する。
地域イベントの開催	2025年度	市民、事業者	市、事業者	地域の魅力を発信し、コミュニティを醸成する。
空き家・空き空間の活用	2025年度	市民、事業者	市、事業者	空き家・空き空間の情報を公開し、活用を促進する。
地域の情報発信	2025年度	市民、事業者	市、事業者	地域の魅力を発信し、認知度を高める。
交通とアクセス	2025年度	市民、事業者	市、事業者	交通アクセスを改善し、利便性を高める。

活動のイメージ

市役所エリア

多様な人々の多様な活動が
あふれる拠点

尾崎駅前エリア

チャレンジできる空間
心までつながるまちづくりの場

浜街道エリア

歩きたいから、空気が生まれる
集約が創り出す新たな空間

令和6年度阪南市まちづくり戦略計画 実施要綱
成果報告書より抜粋

今年度実施する 社会実験のイメージ

社会実験1

日常的な賑わいや滞留空間の創出を図る社会実験

(市役所横道路及び駅前道路)

※今年度歩行者利用促進事業(ほこみら)の取組について

社会実験2

回遊性の向上に向けた空き家・空き空間の活用

(駅より海側のエリア)

※尾崎、わか、ぽろぽろのまちづくり委員会より提供

阪南市 まちづくりチャレンジ トライアル・サウンディング 実施中

阪南市まちづくりチャレンジトライアル・サウンディング



シビックアクトを育む共創プレイスとして、市民等とのプレイメイキングを通じた効果的にまちづくりの手法を探るため、「チャレンジトライアル・サウンディング」を実施しています。

【実施エリア】



【今後の進捗 実績】

参加団体：市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)
 参加団体：市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)

種別	件数	内容	種別	件数	内容
ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)	ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)
ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)	ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)
ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)	ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)
ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)	ワークショップ	1回	市民会館あまらぎ 日一楽器音楽教室 (小学生)

【利用者 (出店者) の声】

- ・10月以降も継続して出店したい
- ・電気、水道を利用したい
- ・店舗では得てはなかったが、設備が盛り上がり
- ・予定外の出店と利用者が増えたが、結果的により利用者が増え、つながった。後々に利用が増えてきた
- ・継続して出店することを楽しんでいる

阪南市まちづくりチャレンジトライアル・サウンディング



【利用の様子】



社会実験 先進事例

社会実験 1 日常的な賑わいや滞留空間の創出を図る社会実験 (市役所横道路及び駅前道路)

※今年度実行着村区推進事業「はこみち」の活用について検討



→ベストリアンディング 実行中

日常的に、ひとが集まる場所に



トレーラーハウスを活用し、
常設の飲食店を設置



だれもが利用しやすい
境界のない・ひらかれた場づくり



もともとコインパーキングだった
場所を公園に！



ひと際目立つ土管！
みんなで出し合ったアイデアを実現



学生が企画・実現した
「どのうプール」イベント！



藍染大通りは毎週日曜日が
“歩行者天国”
子どもを安心して遊ばせられる
空間を確保！

まちなかを使う



公園で夜空のした
映画を上映する
“まちなかの魅力を発信する”



駅デッキでライブも！
市外県外からも駅デッキをめざして
遊びにくるそうです！

中心市街地活性化協議会プロジェクト



草津まちイルミ
まちの東西をむすぶ

社会実験 2
回遊性の向上に向けた空き家・空き空間の活用
(駅より海側のエリア)

※上記「まち・green space」など言葉は随時変わる



17



お寺に地域のひとがあつまる



東京・五反田千駄木にあるお寺

お寺の参道が
ブックストリートに!



東京・五反田千駄木にあるお寺

木々が多く日影が多いお寺や神社

まちなかを使う仲間をふやす

宿場町の路地裏
お寺の境内で小さなつどい
“まちで活動したい人を応援する”



約53㎡のアウトドア・レンタルスペース
年間100日イベント開催!



約53㎡のアウトドア・レンタルスペース
アーティストによるライブアート!



利用のハードルの低さも相まって人が循環し、
どんどんつながるという面白い現象！



空き店舗を活用した
身近な滞留空間



普段は自動車や自転車がいたるところ
に並ぶ路地空間ですが……



「ストリート・ピクニック」で
神田の路地を遊び場に！



道路上に通行可能な幅員を
残すという配慮も！



ロングテーブルがつくる
ソトの食卓



流しそうめんもできますね



ボードゲームにだれもが熱中

市民参加による
ガーデンの植え付け



第 2 回市民ワークショップ_スライド資料

やってみよう!
尾崎駅周辺まちの会議
阪南市 第2回
「やってみよう」企画デザインの会

市民協働・共創事業で、
社会実験等から恒常的な
まちづくり活動へ

現状と課題

- ◆ 本市の中心地である尾崎駅周辺エリアは、市役所や病院、小売店舗などが集積しており、これらの都市機能を活かし、持続可能なまちへと発展させていくことが求められています。
- ◆ 令和7年度に行う社会実験の取組などを踏まえ、市民共創・公民連携により、継続して賑わいを創出する仕組みづくりが求められています。



事業の目的・目標

日常に人がつどい・賑わいのある
尾崎駅周辺エリアの創造

エリアマネジメントの
自立運営体制の構築

対象エリア



第1回ワークショップふりかえり

ワークショップふり返り

2025年8月25日（月）

「周遊企画班」「市役所・駅前滞留班」
「空き地空き空間班」の3班に分かれて

社会実験でやってみたいことを
話し合ってもらいました。

周遊企画班

■社会実験の大きな方向性

〈テーマを決めてめぐる企画〉

〈学生がやりたい企画〉

- ・バスケットコートやスケートボード
ができる場所の設置
- ・謎解きウォーキング
- ・アート展示めぐり
- ・テイクアウトできる食べ物屋めぐり
- ・音楽が楽しめる場所めぐり



市役所・駅前滞留班

■社会実験の大きな方向性

空間	・駅前周辺地に芝生→必須 ・風で飛ばない椅子、机
機能	・個人スペース（デント等で区切る。 賑やかなところと静かなところを分 ける） ・Wi-Fi ・充電できる場所
目的	・アサイー ・秋のスイーツ ・安くていっぱい食べれておいしい ・無料の飲み物



空き地空き空間班

■社会実験の方向性

- ・子どもたちの居場所を作る
駄菓子屋
- ・空家・空き店舗の活用
（まもる館前の2階など）



社会実験 事務局案

社会実験_事務局案

■開催期間

11月2日（日）～11月9日（日）

■社会実験（案）

1. 周遊企画

テーマに沿った**1週間限定の周遊企画！**

2. 市役所・駅前滞留づくり

芝生・机・いすを設置した居心地の良い空間づくり

3. 空き家の有効活用

空き家をつかった**期間限定POPUPショップ**

＋ 和歌山大学チーム



1. 周遊企画

テーマに沿った1週間限定の周遊企画！

期間：11月2日～9日

周遊スポット（案）

駅前（川崎さん拠点をスタート 受付窓口）⇒浪花酒造（酒蔵見学・映えスポット！）⇒千代さん所有（空き家有効活用班スポット）⇒尾崎別院（見学・映えスポット！）⇒海辺散策（あまり知られていない堤防海側通り）⇒市役所前（芝生で休憩・テーブルで食事など）⇒駅まもる館前の店舗2階（空き家有効活用班スポット）⇒駅前（ゴール）

評価項目 / KPI（指標） / 記録方法リング

評価項目 / KPI（指標） / 記録方法
 ①参加人数/来場者数（市内/市外/学生など属性別）/受付記録
 ②満足度/「楽しかった」「また来たい」「スポットの評価」など意向割合/アンケート
 ③運営力/運営参加数、役割分担の明確さなど/事後ふりかえり・ヒアリング

2. 市役所・駅前滞留づくり

芝生・机・いすを設置した居心地の良い空間づくり

期間：11月2日～9日

ターゲット：時間帯によって変化

（昼間：親子・高齢者、夕方：学生、夜：社会人）

空間づくり（案）

- ・人工芝を敷く（予算を考慮して、広さを決定）
- ・机や椅子を用意して、休憩できる環境を整える
- ・充電できるチャージスポットを準備（充電機が必要？）
- ・個人スペースを確保するための仕切りやテントなど（防犯対策も合わせて必要？）

評価項目 / KPI（指標） / 方法

①滞在人数/来場者数（市内/市外/学生など属性別）/受付記録、ビッグデータ活用
 ②満足度/滞在時間、「また来たい」「空間の評価」など意向割合 / アンケート
 ③運営力/運営参加数、役割分担の明確さなど / 事後ふりかえり・ヒアリング

3. 空き家の有効活用

空き家をつかった期間限定POPUPショップ

期間：11月2日～9日（可能な日のみ）

場所：阪南まもる館前の店舗2階、浪花酒造裏の空き家（どちらか1か所でOK！）

実施内容：

- ・子どもたちの居場所づくり など

評価項目 / KPI（指標） / 記録方法リング

評価項目 / KPI（指標） / 記録方法
 ①参加人数/来場者数（市内/市外/学生など属性別）/アンケート
 ②満足度/「多様な利用モデルの試行」「スポットの評価」など意向割合/アンケート
 ③運営力/運営参加数、役割分担の明確さなど/事後ふりかえり・ヒアリング

本日のグループワーク

4つのテーマでそれぞれ班に分かれて
社会実験の企画をつめていきましょう！

1. 周遊企画
2. 市役所・駅前滞留づくり
3. 空き家の有効活用
4. 和歌山大学チーム

議題1

「社会実験ですめること」
 「どのような効果を検証するのか」
 「準備していきたいこと」など
 模造紙に書き出し・整理

ワーク時間は75分です。

議題2

当日までの段取り

社会実験当日（11月）までの
対応について
 「いつ集まるか」「連絡方法？」
 などを話し合ってください

全体共有

最後に
 各班の実施内容を発表
 （5分/班）

<p style="text-align: center;">やってみよう! 尾崎駅周辺まちの会議</p> <p style="text-align: center;">阪南市 第3回 ふりかえりの会</p>	<p>本日の議題</p> <p>1. 社会実験の実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 3つの社会実験 ② あそびのまちフェスタ ③ トライアルサウンディング <p>2. 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ班に分かれてふりかえりましょう！ (1.市役所周辺滞在班 2.空家活用班 3.周遊企画班) <p>テーマ1：効果検証について テーマ2：運営・実施体制について</p>
<p>本日の議題</p> <p>1. 社会実験の実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より報告 <p>2. 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ班に分かれてふりかえりましょう！ (1.市役所周辺滞在班 2.空家活用班 3.周遊企画班) <p>テーマ1：効果検証について テーマ2：運営・実施体制について</p>	<p>1. 社会実験の実施報告</p> <p>・事務局より報告</p>
<p>2. 意見交換</p> <p>・それぞれ班に分かれてふりかえりましょう！ (1.市役所周辺滞在班 2.空家活用班 3.周遊企画班)</p> <p>テーマ1：効果検証について テーマ2：運営・実施体制について</p>	<p style="text-align: center;">テーマ1：効果検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 各班の実施目的・企画内容を改めて振り返る ② アンケート結果や来訪者の反応から、得られた効果・成果を整理する ③ 想定どおりだった点、想定以上だった点、課題として残った点を共有する ④ 数値だけでなく、現場での気づきや参加者の声も踏まえて意見交換する ⑤ 「今後の方向性・さらなる取組（案）」を参考に、次年度以降の展開について話し合う
<p style="text-align: center;">テーマ2：運営・実施体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今回の社会実験における運営体制・役割分担を振り返る ② 市民・行政などそれぞれの関わり方や良かった点を共有する ③ 運営面で感じた課題や負担、改善が必要な点を出し合う ④ より柔軟に参加しやすい、官民協創の運営体制のあり方について意見交換 ⑤ 次年度以降を見据えた、継続可能な実施体制・仕組みを考える 	

